一般国道183号　鍵掛峠道路

かっかけとうげ

事業再評価

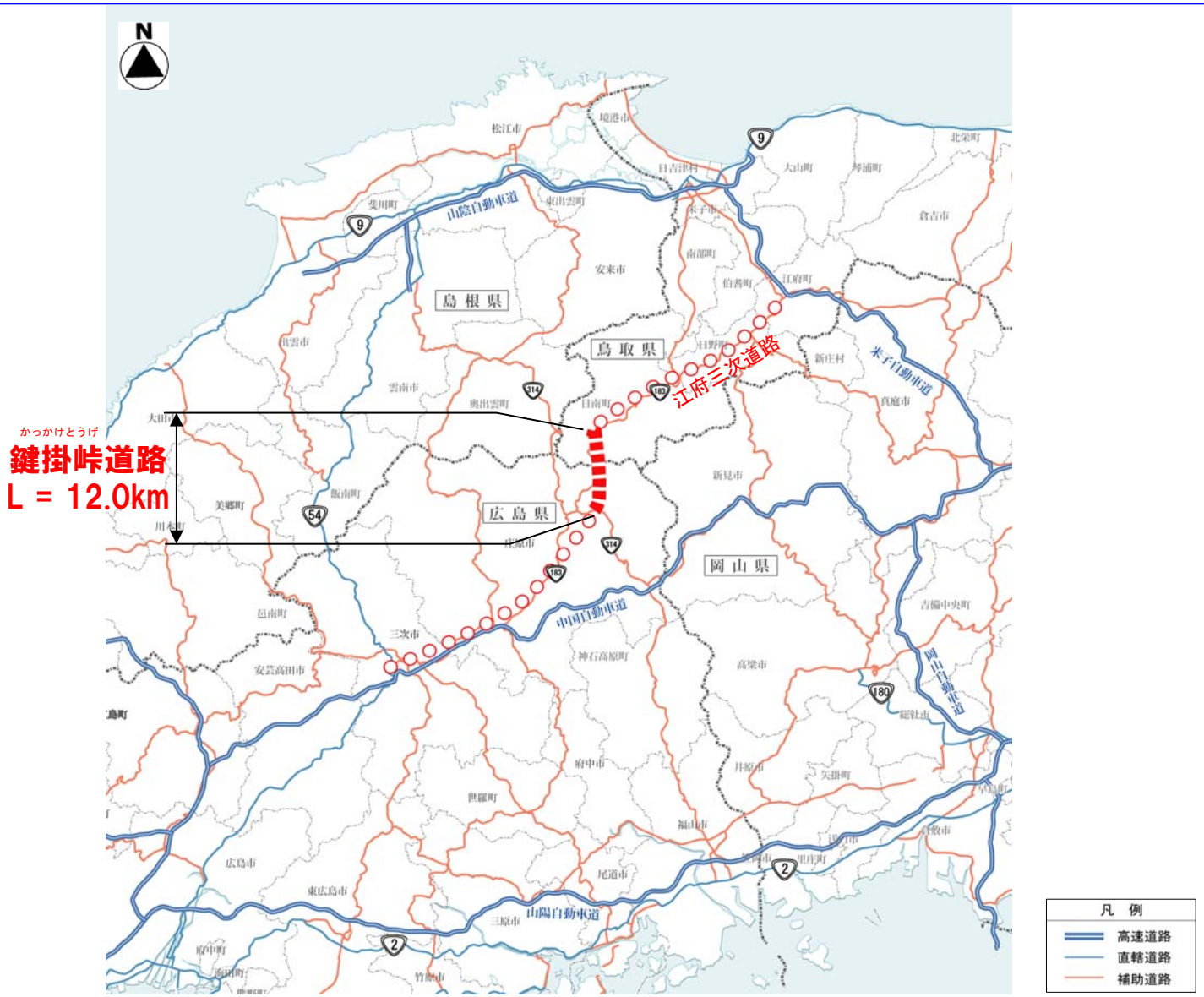
平成23年3月

国土交通省　中国地方整備局

1. 位置図

・一般国道183号は、広島県広島市中区から鳥取県米子市に至る延長約190kmの広島県と鳥取県を直接結ぶ唯一の主要幹線道路である。

・鍵掛峠道路は、江府三次道路の一部を構成する広島県庄原市西城町高尾（こうお）から鳥取県日南町新屋（にいや）に位置する延長12.0kmのバイパスである。



2. 地域高規格道路　江府三次道路

一般国道183号　鍵掛峠道路

（1）自治体の総合計画における位置付け

鳥取県の将来ビジョン（H21．10）

未来像の実現に向けた視点（抜粋）	施策の基本方向 （抜粋）
6　将来ビジョンの実現にむけた取り組みの方向性	
Ⅱ 【つなげる】 様々な活動・力をつなげ、結集して、持続可能で、魅力あふれる地域を創る （4）中山間地域の住民生活の安全・安心を確保した「持続可能な地域づくり」	○生活交通の確保など、安全で安心な定住環境の確保・充実を目指します
（5）「交通基盤・情報基盤の充実」で利便性向上・地域の活性化	○江府三次道路など地域高規格道路の主要区間の供用開始等、鳥取県の産業活動等の骨格となる高速道路網を整備します ○安全安心な道路（大規模地震等の非常事態に対応した交通の確保を図るための緊急輸送道路等）などを整備します
Ⅲ 【守る】 鳥取県の豊かな恵み・生活を守り、次代へつなぐ （3）「災害に強い県土」をつくる	○緊急輸送道路の整備、道路防災対策、中山間地域孤立対策等により、災害に強い県土づくりを進め、災害の未然防止を推進します

広島県総合計画「ひろしま未来チャレンジビジョン　H22.10」

未来像の実現に向けた視点（抜粋）	施策の基本方向 （抜粋）
第Ⅱ章　4つの挑戦の取組方向	
●「新たな経済成長」への挑戦 ・交流・連携基盤 グローバル化に対応した広域的なネットワークの強化	○県内外の連携や地域間交流の活性化に資する広域道路ネットワークの整備
●「安心な暮らしづくり」への挑戦 ・防災・防疫 社会全体で防災対策に取り組む社会の構築	○災害発生状況を踏まえた計画的なハード対策と災害関連情報提供等のソフト対策を併せた総合的な対策の推進
●「豊かな地域づくり」への挑戦 ・中山間地域 一定の生活圏の中での定住に必要な生活機能の確保	○都市的サービスを享受できる広域交通網等の確保

高速道路ネットワークの整備状況（平成20(2008)年11月現在）

鳥取県の将来ビジョンより抜粋

広島県地域高規格道路網図

広島県資料

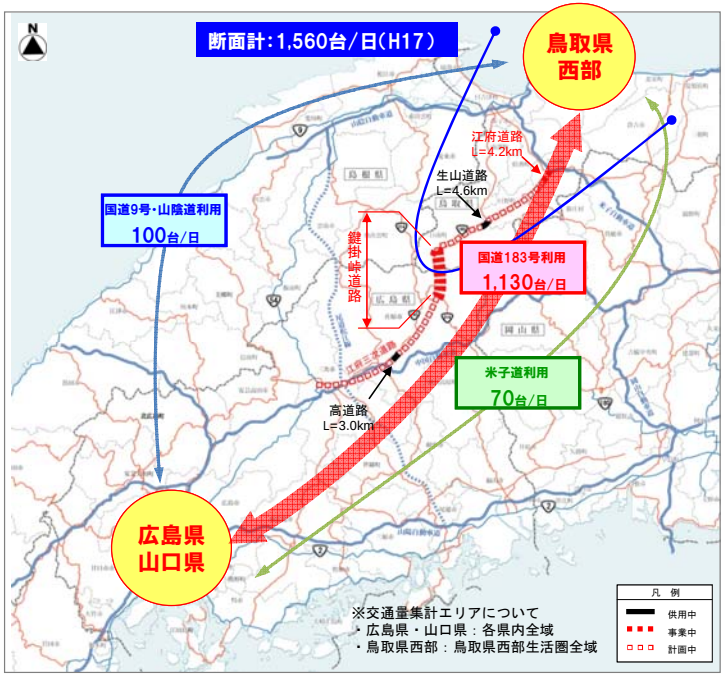
2. 地域高規格道路　江府三次道路

一般国道183号　鍵掛峠道路

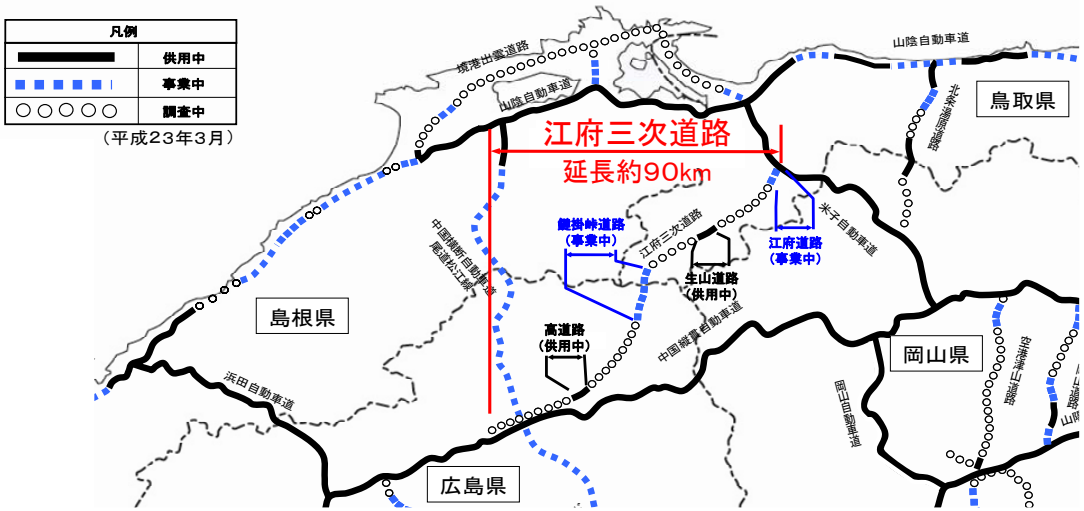
（2）交通の状況

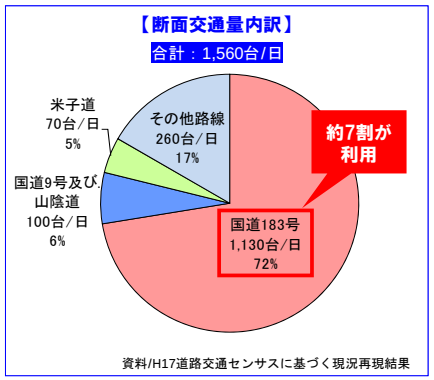
・鳥取西部～広島・山口方面を結ぶ交通の約7割が国道183号を利用。
・また、県境部の利用交通は貨物車が約4割強を占め、経済活動にとって重要な路線だが、事前通行規制区間、道路構造不良区間、道路隘路区間などの現道課題も多く、緊急性等を勘案し順次整備を進めている。

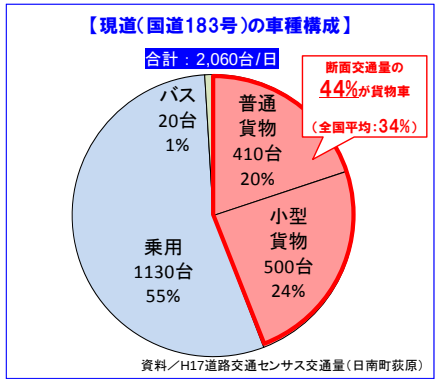
路線別分担割合



江府三次道路の整備状況







路線名	主な課題
高道路	道路構造不良、交通隘路、JR踏切
鍵掛峠道路	事前通行規制区間、道路構造不良、冬期交通難所、交通隘路
生山道路	交通隘路
江府道路	事前通行規制区間、交通隘路、事故多発箇所

3. 事業概要及び経緯

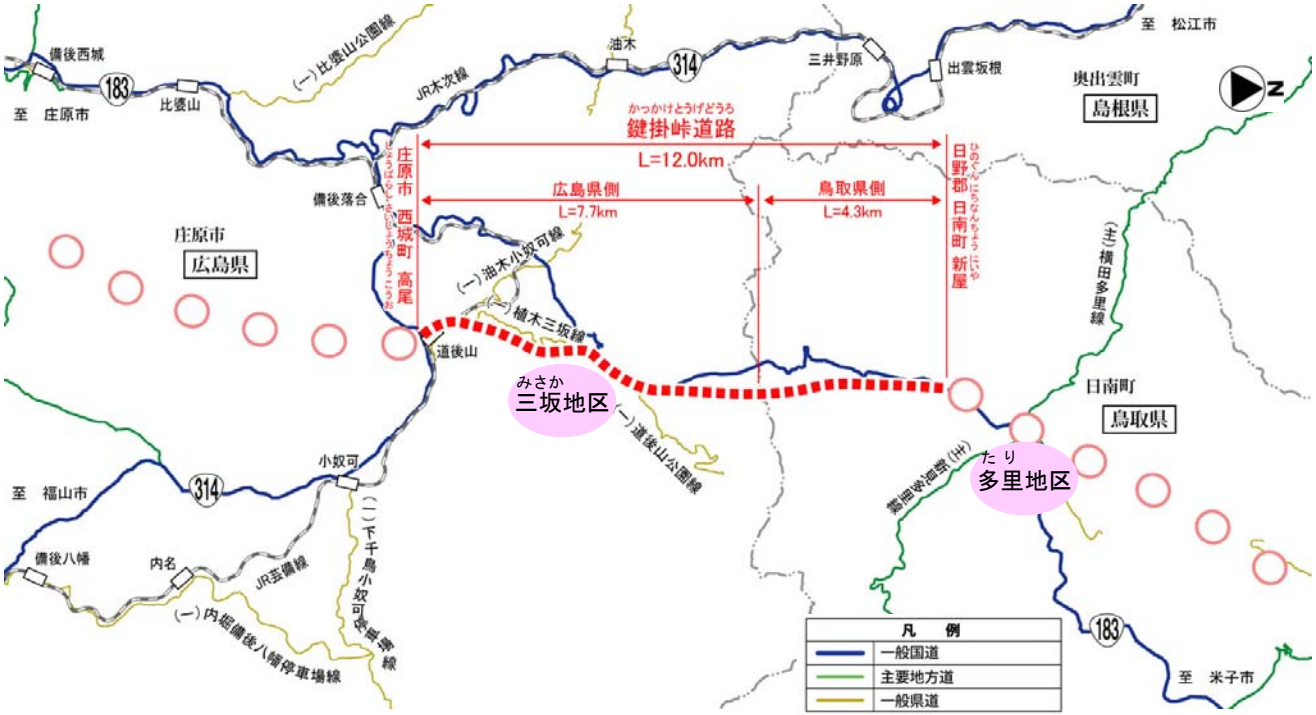
一般国道183号　鍵掛峠道路

(1)事業概要

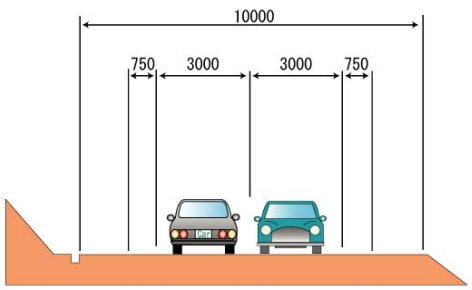
・鍵掛峠道路は、並行する一般国道183号の要防災対策箇所、事前通行規制区間を回避し、地域の安全・安心の確保及び異常気象時の三坂地区・多里地区の孤立回避、救急医療活動の支援等を目的としている。

計画概要

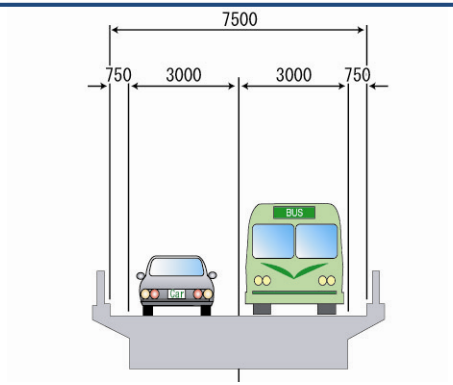
起　終　点	起点：広島県庄原市西城町高尾 終点：鳥取県日野郡日南町新屋
計画延長	L=12.0km
道路規格	第３種第３級
設計速度	60km/h
車　線　数	２車線



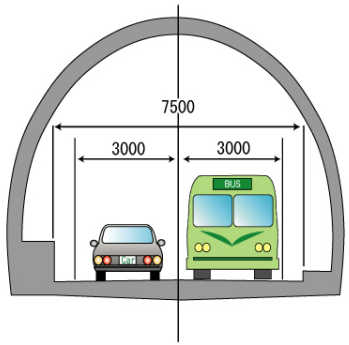
標準断面図



▲土工区間



▲橋梁区間



▲トンネル区間

3. 事業概要及び経緯

一般国道183号　鍵掛峠道路

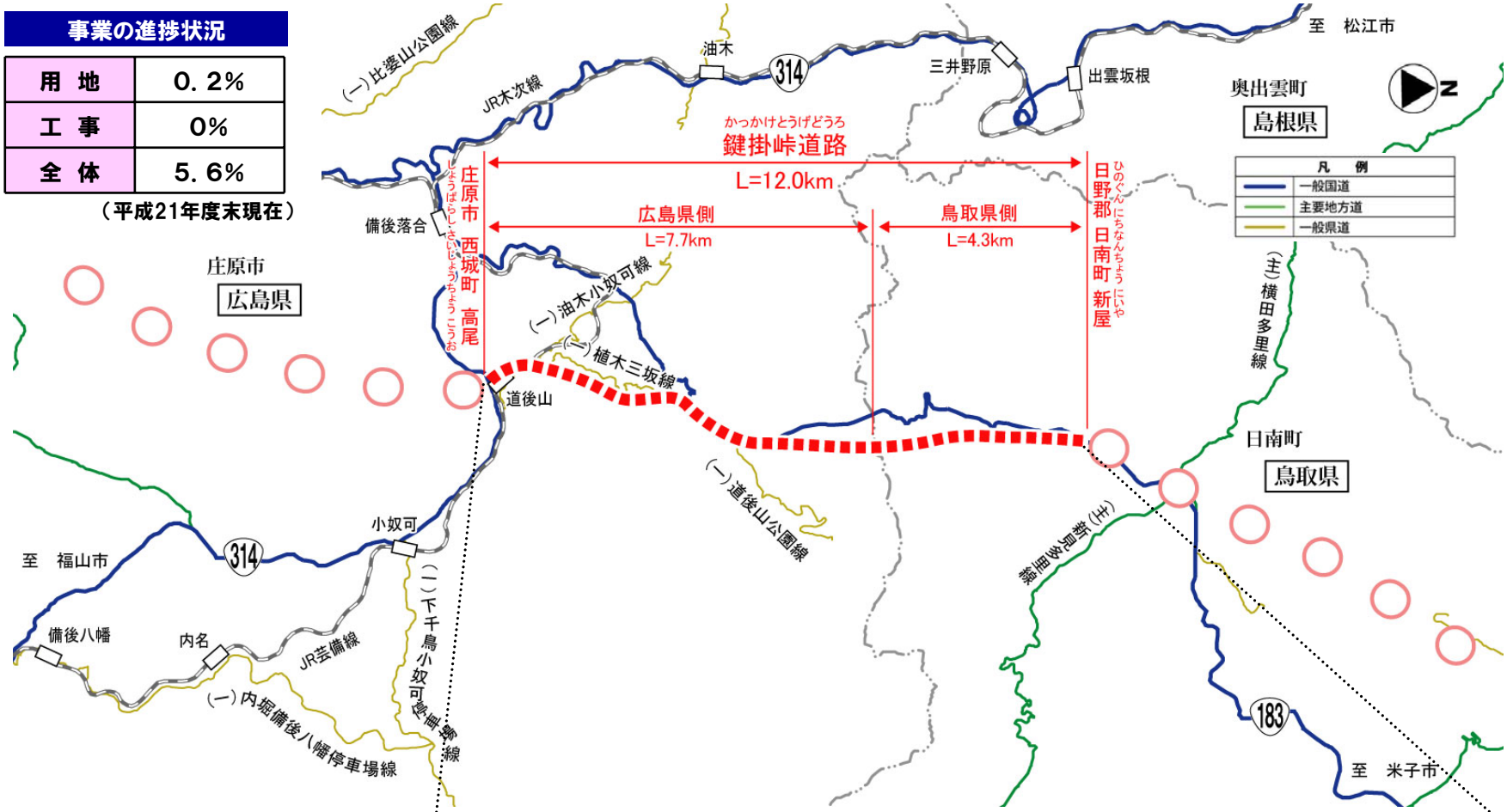
(2)事業経緯

・平成17年度に事業着手し、現在は調査設計の実施及び用地買収に着手。

事業の進捗状況

用　地	0.2%
工　事	0%
全　体	5.6%

（平成21年度末現在）

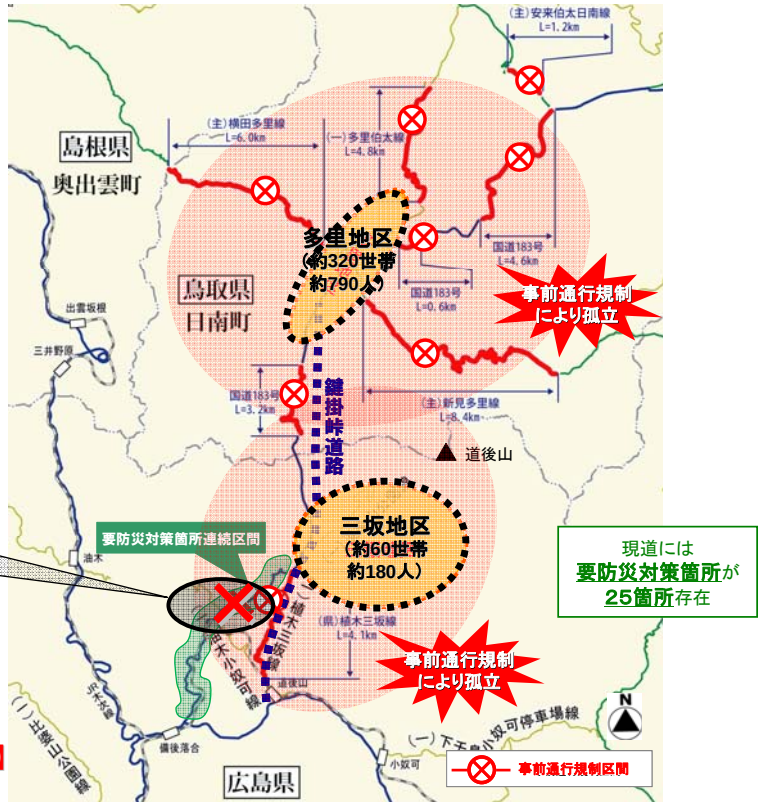


事業経緯		
	平成17年度	事業着手
	平成21年度	用地着手

4. 地域から期待される道路の役割（効果）

一般国道183号　鍵掛峠道路

平成17年１月法面崩壊
（国道183号庄原市西城町）
【全面通行止め106時間，片側交互通行350日】



異常気象時等

課題①：災害による通行止め

期待される道路の役割（効果）
- 通行止めによる迂回の解消
- 豪雨時の孤立等の解消
- 災害時の迂回ルートの確保による不安解消
- 安定的な物流ネットワークの構築

課題②：冬期の交通障害

期待される道路の役割（効果）
- 線形不良箇所の走行に伴う精神的疲労の軽減
- 冬期交通の通行止、迂回の解消
- 観光、レジャー等の地域振興

平　常　時

課題③：多発する交通事故

期待される道路の役割（効果）
- 死傷事故、物損事故の削減

課題④：地域医療の支援

期待される道路の役割（効果）
- 救急搬送時間の短縮や安静搬送による救命率の向上

異常時　課題①　災害による通行止め　①－1．事前通行規制区間、要防災対策箇所の存在

一般国道183号　鍵掛峠道路

・国道183号の庄原市西城町～日南町の区間には、防災点検による要防災対策箇所が25箇所存在する。
・また、時間雨量40mm以上・連続雨量200mm以上による延長L=3.2km事前通行規制区間が存在する。

現道における事前通行規制区間と要防災対策箇所

【事前通行規制の基準】

規制区間	鳥取県日野郡日南町新屋（にいや）
規制延長	3.2km
規制条件（通行止め）	時間雨量　40mm以上 連続雨量　200mm以上
危険内容	落石・崩壊・盛土・地吹雪
指定年度	平成元年度

【写真】
要防災対策箇所の写真

【要防災対策箇所の状況】

＜広島県側＞

地名	状況
西城町小鳥原	落石・崩壊の危険
西城町小鳥原	落石・崩壊の危険
西城町小鳥原	落石・崩壊の危険
西城町小鳥原	落石・崩壊の危険
西城町小鳥原	落石・崩壊の危険
西城町小鳥原	土石流の危険
西城町小鳥原	落石・崩壊の危険
西城町小鳥原	土石流の危険
西城町小鳥原	落石・崩壊の危険
西城町小鳥原	土石流の危険
西城町小鳥原	落石・崩壊の危険
西城町小鳥原	土石流の危険
西城町小鳥原	落石・崩壊の危険
西城町小鳥原	落石・崩壊の危険
西城町小鳥原	落石・崩壊の危険
西城町小鳥原	落石・崩壊の危険
西城町小鳥原	落石・崩壊の危険
西城町小鳥原	落石・崩壊の危険
西城町小鳥原	落石・崩壊の危険
西城町小鳥原	落石・崩壊の危険
西城町小鳥原	落石・崩壊の危険

※西城町小鳥原（さいじょうちょうひととばら）

＜鳥取県側＞

地名	状況
日南町新屋	落石・崩壊の危険
日南町新屋	落石・崩壊の危険
日南町新屋	擁壁の破損・倒壊の危険

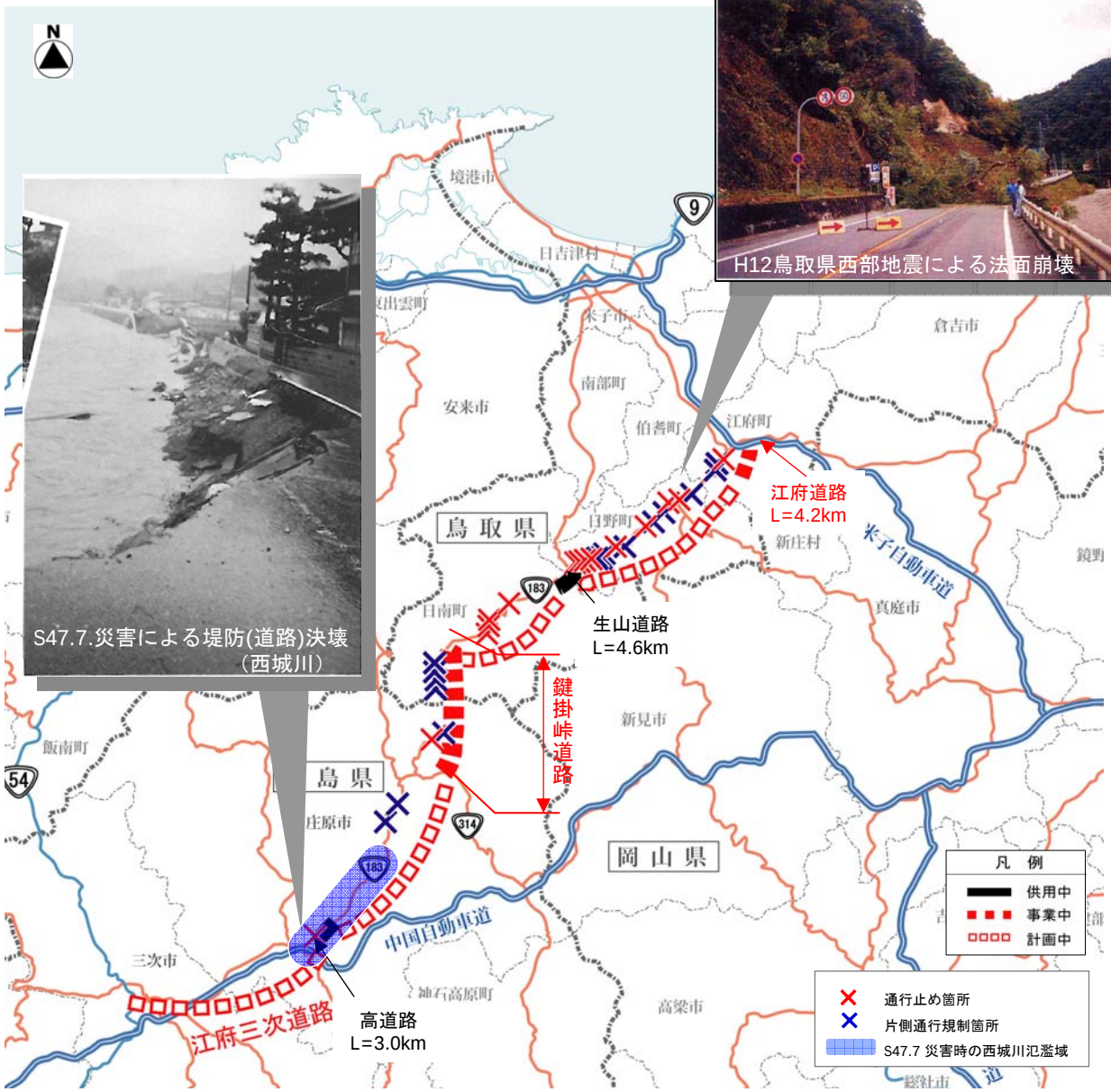
※日南町新屋（にちなんちょうにいや）

異常時　課題①　災害による通行止め　①－２．災害による通行止めの発生①

一般国道183号　鍵掛峠道路

・江府三次道路の現道部は、急峻な中国山地の渓谷に沿って設置されており、法面崩壊や河川堤防（道路）決壊などの災害が多発。

【江府三次道路現道区間の災害による通行規制状況】



H12鳥取県西部地震による法面崩壊

S47.7.災害による堤防(道路)決壊
（西城川）

【災害による通行止めの発生状況】

発生年	路線	箇所	規制時間
H12	一般国道181号	日野町根雨	2.1時間
H12	一般国道180号	日野町本郷	152.2時間（6.3日）
H12	一般国道180号	日野町下菅	165時間（6.9日）
H12	一般国道181号	日野町貝原	14.9時間
H13	一般国道180号	日野町福長	33.5時間（1.4日）
H13	一般国道180号	日野町福長	23.5時間
H16	一般国道183号	日南町河上	37.1時間（1.5日）
H17	一般国道183号	日南町河上	50.0時間（2.1日）
H16	一般国道183号	西城町小鳥原	106.0時間（4.4日）
H17	一般国道183号	日南町河上	44.5時間（1.9日）
H18	一般国道180号	日野町上菅	3.8時間
H18	一般国道180号	日野町福長	9.5時間
H18	一般国道180号	日野町福長	48.5時間（2日）
H19	一般国道183号	日南町宮内	16.8時間

※H11以降の災害履歴（記録）を基に整理

【災害による片側交互通行の発生状況】

発生年	路線	箇所	規制時間
H11	一般国道183号	日南町新屋	1,800時間（75日）
H11	一般国道183号	日南町新屋	264時間（11日）
H12	一般国道181号	日野町根雨	130.3時間（5.4日）
H12	一般国道180号	日野町本郷	24.8時間
H12	一般国道180号	日野町本郷	23.9時間
H12	一般国道180号	日野町本郷	5,625.7時間（235日）
H12	一般国道180号	日野町下菅	4,076.8時間（170日）
H12	一般国道181号	日野町貝原	86.9時間（3.6日）
H12	一般国道181号	江府町武庫	2.4時間
H12	一般国道180号	日野町小河内	4,241.5時間（176.7日）
H12	一般国道180号	日野町小河内	5,801時間（241.7日）
H12	一般国道180号	日野町小河内	3,977.5時間（165.7日）
H12	一般国道180号	日野町中菅	3,767時間（157日）
H12	一般国道181号	江府町武庫	2.3時間
H12	一般国道181号	江府町武庫	3,477時間（144.9日）
H12	一般国道183号	日南町新屋	1,320時間（55日）
H15	一般国道183号	日南町新屋	3,384時間（141日）
H16	一般国道183号	西城町保賀谷	8,400時間（350日）
H17	一般国道183号	西城町別所	31時間（1.3日）
H17	一般国道183号	西城町小鳥原	552時間（23日）
H17	一般国道183号	西城町中野	30時間（1.3日）

※H11以降の災害履歴（記録）を基に整理

異常時　課題①　災害による通行止め　一般国道183号　鍵掛峠道路

①－２．災害による通行止めの発生②

・鍵掛峠道路（かっかけとうげ）と並行する国道183号では、平成17年1月に法面崩落による通行止めが発生。

平成17年1月
法面崩壊による通行止め（国道183号庄原市西城町）
平成17年1月12日午前零時ごろ、
庄原市西城町小鳥原（ひととばら）の国道183号で法面崩落が発生。
現場は、**約106時間にわたり全面通行止め**となった。

●H17/1/12 AM0:00頃　法面崩落発生
●H17/1/12 AM1:00　全面通行止め
●H17/1/17:AM11:00　全面通行止め解除

全面通行止
約106時間
（約13,000台に影響）

片側通行規制
約350日

【災害による通行止めの発生状況】

発生年度	事象	規制時間
H16	災害	106時間
10年間計（H11～H20年）		106時間 ⇒10.6時間/年（0.4日/年）

通行車両の被災による人命・物損の被害を減少する効果・・・【約０.０５億円】※

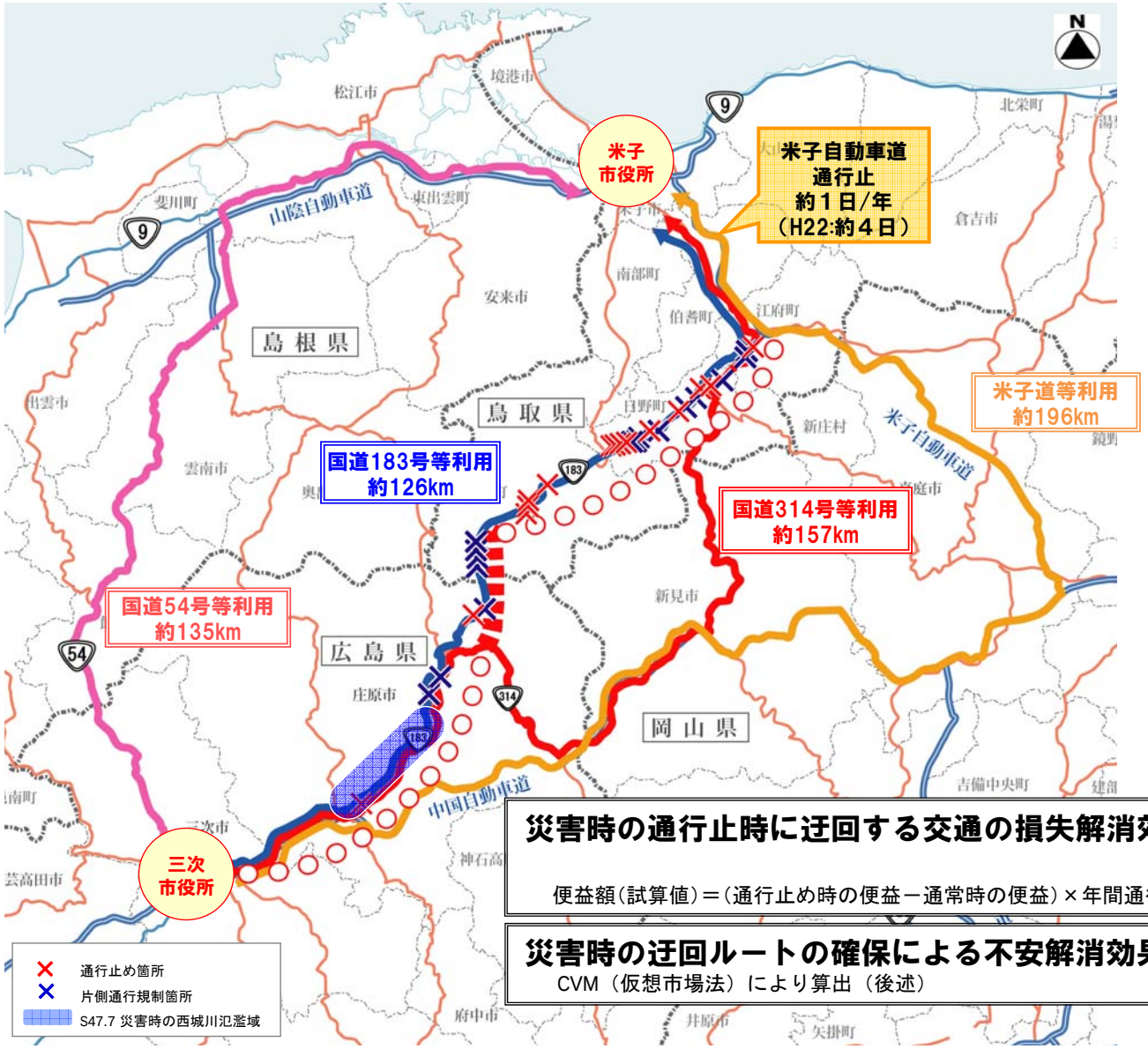
便益額（試算値）＝
（（死亡者損失額）＋（重傷者損失額）＋（物的損失額））×（災害発生確率）×評価期間（供用後50年間）

※【　】試算値（供用後50年間の便益額として試算した値）

異常時　課題①　災害による通行止め　①－３．通行止めによる大幅な迂回

一般国道183号　鍵掛峠道路

・国道183号の通行止めに伴い、大幅な迂回を強いられるなど、物流や地域の生活の支障となっている。
・また、広域災害が発生した場合は、さらに大幅な迂回が発生し、地域社会や経済に大きな影響を与える。



【災害発生時の迂回時間】

三次市役所 → 米子市役所

【整備前】通常時　国道183号利用：173分（126km）

【整備前】災害発生時　国道314号等利用：208分（157km）　通常時より35分増加

【広域災害発生時の迂回時間】

三次市役所 → 米子市役所

【整備前】通常時　国道183号利用：173分（126km）

【整備前】広域災害発生時　国道54号等利用：213分（135km）　通常時より40分増加

【整備前】広域災害発生時　米子道等利用：182分（196km）　通常時より9分増加

※整備前はH17道路交通センサスの混雑時旅行速度をもとに計算
※整備後は鍵掛峠道路・江府三次道路の速度を60km/hで計算

災害時の通行止時に迂回する交通の損失解消効果　・・・・【約０.０３億円】※

便益額（試算値）＝（通行止め時の便益－通常時の便益）×年間通行止日数×評価期間（供用後50年間）

災害時の迂回ルートの確保による不安解消効果　・・・・【約１６５億円】※

CVM（仮想市場法）により算出（後述）

※【　】試算値（供用後50年間の便益額として試算した値）

異常時　課題①　災害による通行止め　①－４．災害による片側通行規制

一般国道183号　鍵掛峠道路

・災害発生時の応急復旧や災害復旧工事に伴う片側通行規制により、利用交通に影響を与えている。
（過去10年間の片側通行規制実績：約66日／年）

【災害による片側通行規制の発生状況】

発生年	事象	規制時間
H11	災害	75日
H11	災害	11日
H12	災害	55日
H15	災害	141日
H17	災害	350日
H18	災害	23日
10年間計（H11～H20年）		655日 ⇒66日／年

災害による片側通行規制を解消する効果
・・・・【約０.４億円】※

便益額（試算値）＝
（片側通行規制時の走行時間短縮便益－通常時の走行時間短縮便益）
×年間片側交互通行規制日数×評価期間（供用後50年間）

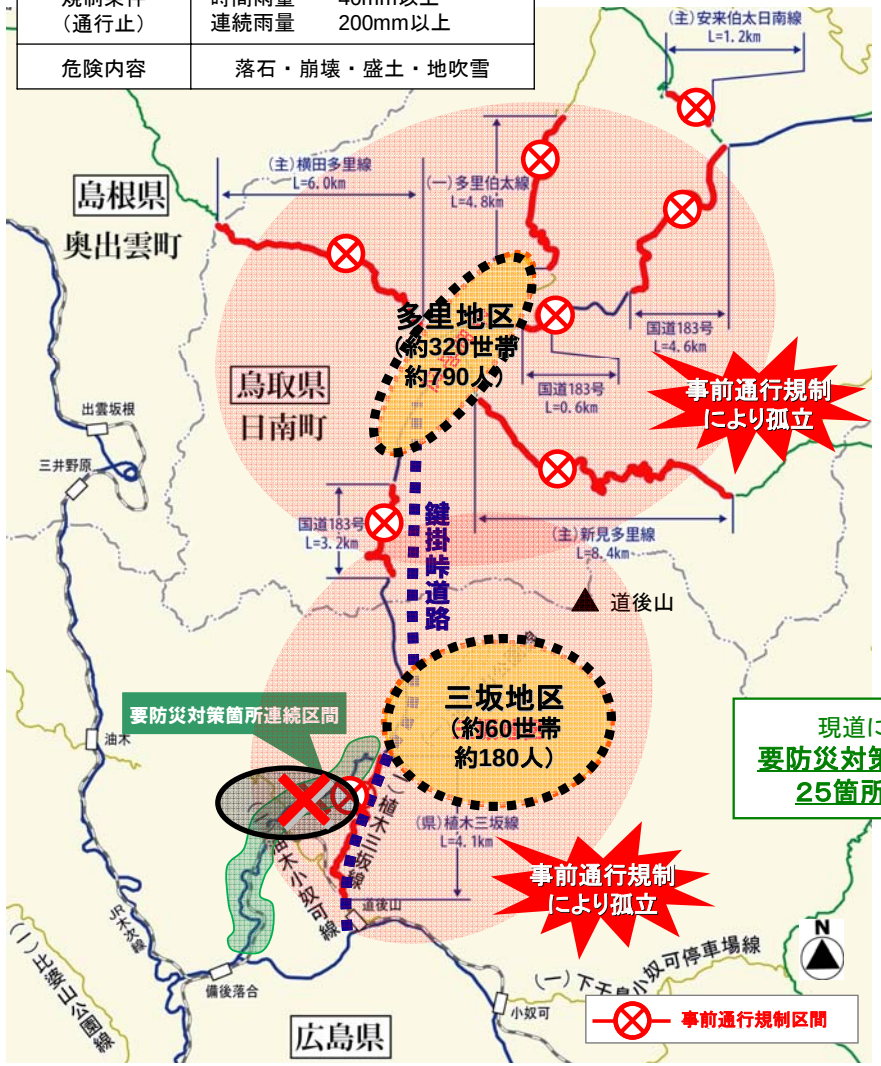
※【　】試算値（供用後50年間の便益額として試算した値）

異常時　課題①　災害による通行止め　①－5. 豪雨時の孤立

一般国道183号　鍵掛峠道路

・日南町多里（たり）地区及び西城町三坂（みさか）地区に通じる道路には事前通行規制時区間、要防災対策箇所連続区間があり、集中豪雨等が発生した場合は孤立の可能性がある。

異常気象時通行規制区間の規制条件	
規制条件（通行止）	時間雨量　40mm以上 連続雨量　200mm以上
危険内容	落石・崩壊・盛土・地吹雪



現道には
要防災対策箇所が
25箇所存在

孤立の恐れ

多里（たり）地区	三坂（みさか）地区
約320世帯 約790人	約60世帯 約180人

- 40mmを超えた段階で事前通行規制により多里（たり）地区が孤立する可能性がある
- 広島側の現道183号には要防災対策箇所連続区間があり、同区間の崩壊により三坂（みさか）地区が孤立する可能性がある
- 近傍の観測所における過去の観測値で、時間雨量40mmを超えたのは過去10年で3回
- 江府三次道路沿線における事前通行規制時間は最大24時間/回。（H22実績）

災害時の孤立交通を解消する効果　・・・【約０.１億円】※

便益額（試算値）＝孤立地域のOD量×年間孤立時間×時間価値原単位×評価期間（供用後50年間）

災害時の迂回ルートの確保による不安解消効果
・・・・【約１６５億円】※（再掲）

CVM（仮想市場法）により算出（後述）

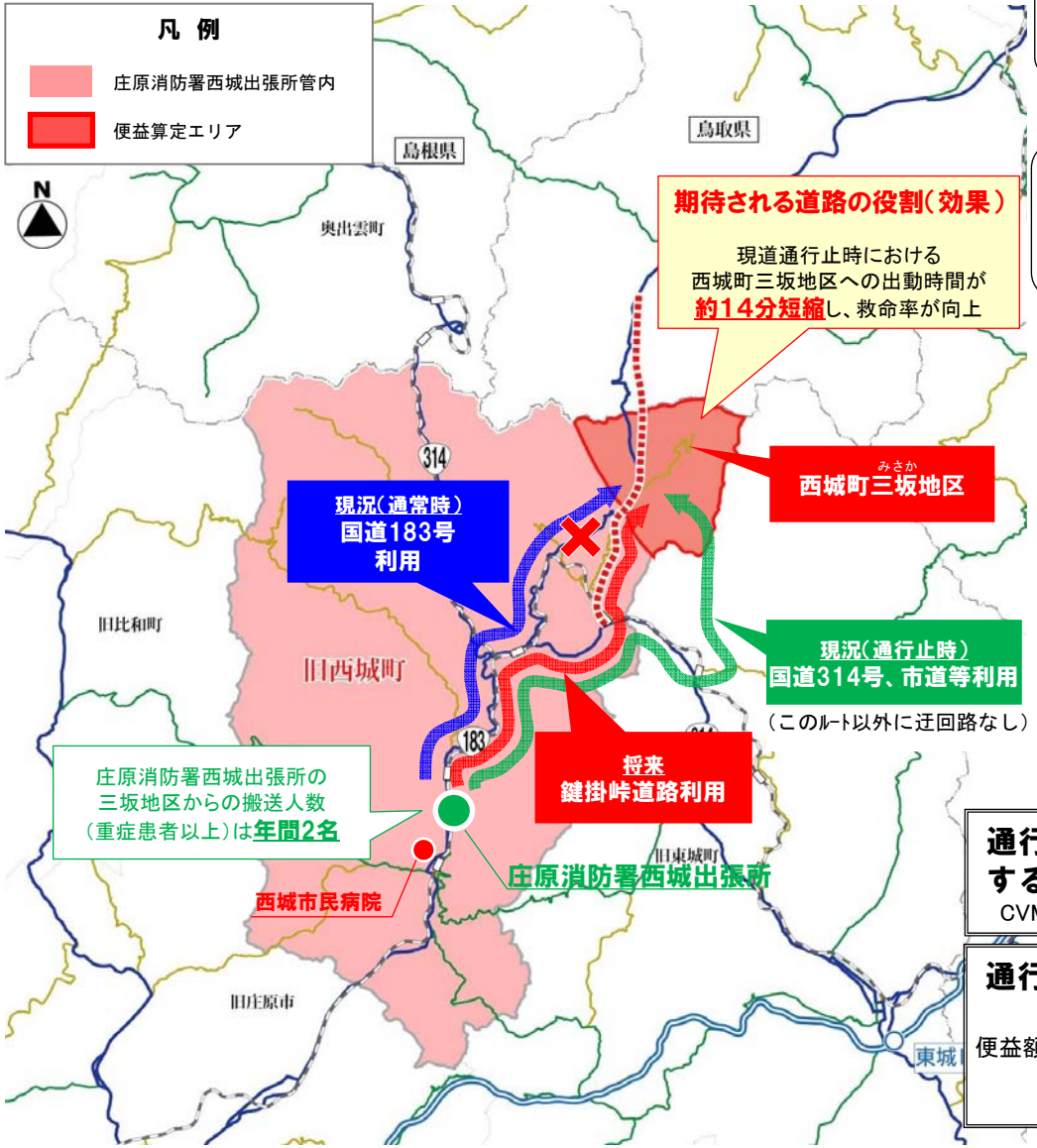
※【　】試算値（供用後50年間の便益額として試算した値）

異常時　課題①　災害による通行止め　①－6. 通行止めによる救急搬送の遅延

一般国道183号　鍵掛峠道路

・国道183号の通行止時には、西城町三坂（みさか）地区からの救急搬送時間が大幅に増加する。

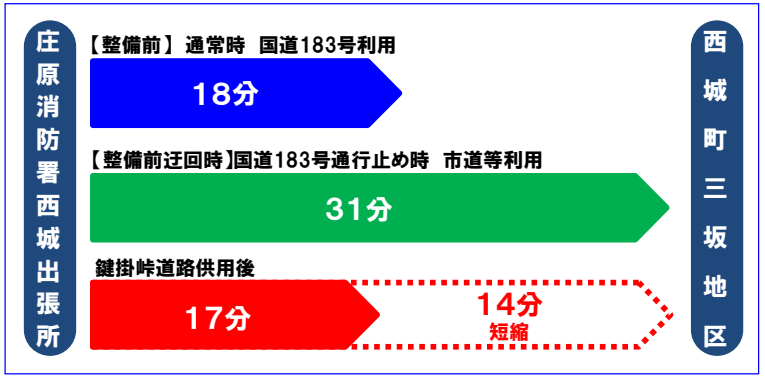
国道183号が通行止の際の重症患者等の救急搬送状況



・H17.1.12に発生した災害により、西城町小鳥原（ひとばら）の国道183号で通行止が発生。
・西城町三坂（みさか）地区の住民は迂回路に国道314号・市道を利用。

・現道183号通行止め時に西城町三坂（みさか）地区から救急要請があった場合、迂回路を利用して出動する必要があった。
・迂回路を利用した場合、現道利用時と比較して大幅に救急搬送時間が増加。

【国道183号通行止時の迂回時間の短縮】



※現況所要時間は規制速度
※将来所要時間は鍵掛峠道路V=60km/hとして算出

通行止時の医療サービスが享受できなくなる不安を解消する効果　・・・【約１９２億円】※
CVM（仮想市場法）により算出（後述）

通行止時の救命率が向上する効果　・・・【約０.０１億円】※
便益額（試算値）＝
救命処置を行うまでの時間が短縮されることにより救命される人数×死亡者損失額×評価期間（供用後50年間）

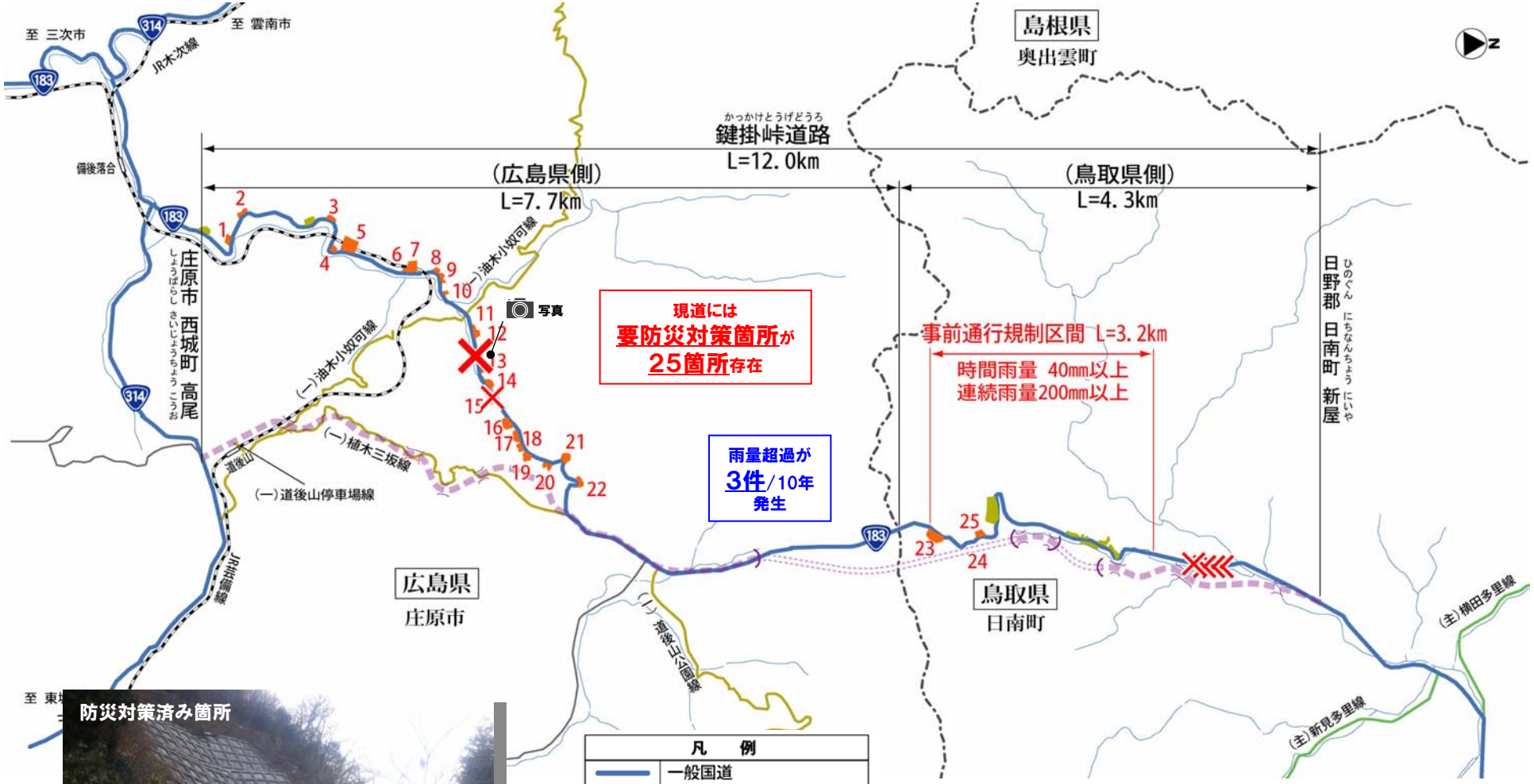
※【　】試算値（供用後50年間の便益額として試算した値）

異常時

課題①　災害による通行止め
①－７．鍵掛峠道路を整備しない場合の対策費

一般国道183号　鍵掛峠道路

・鍵掛峠道路（かっかけとうげ）を整備しない場合は、25箇所の要防災対策箇所への対策が必要となる。



現道の対策費の削減

・・・・約５０億円【約１４億円】※

並行現道の防災対策に必要となる費用を算出

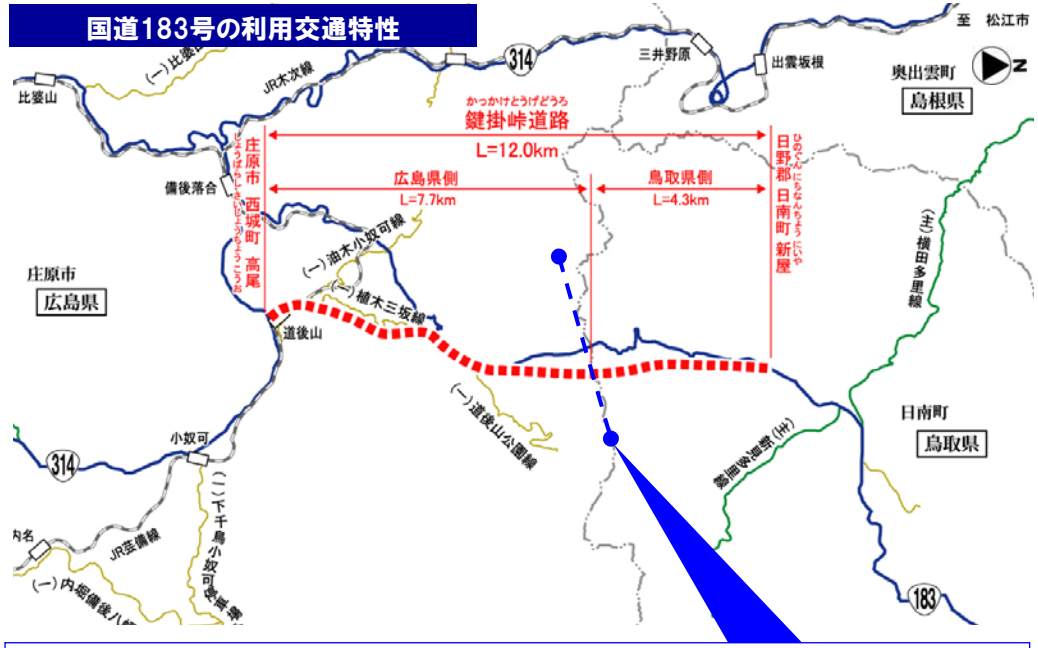
※【　】試算値（供用後50年間の便益額として試算した値）

異常時　課題①　災害による通行止め　①－８．安定的な物流ネットワークの構築

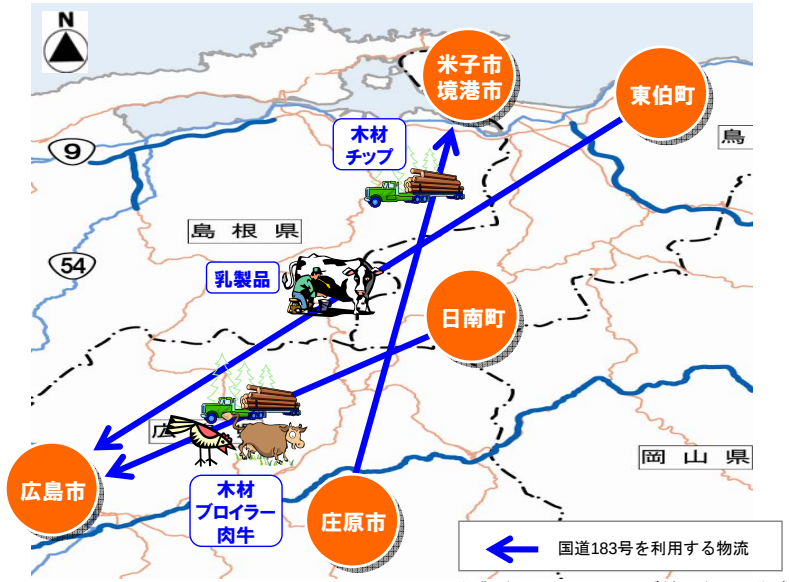
一般国道183号　鍵掛峠道路

・広島・鳥取両県で生産された特産物等が、県境を越えて運送されている。
・鍵掛峠道路の整備により、安定的な物流ネットワークが構築されることで、地場産業及び広域物流の活性化が期待される。

国道183号の利用交通特性



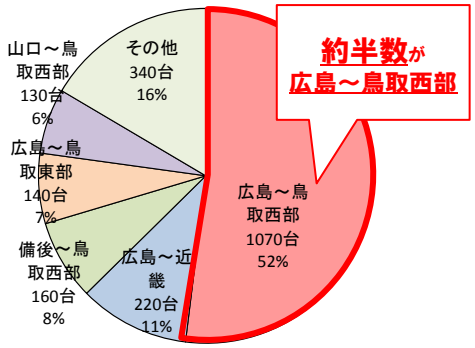
国道183号を利用した物流活動の例



※企業・役所へのヒアリング結果を元に作成

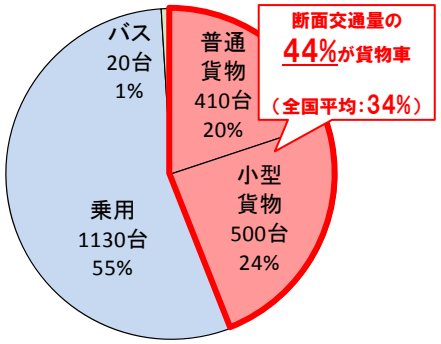
【現道（国道183号）のOD内訳】

合計：2,060台/日



【現道（国道183号）の車種構成】

合計：2,060台/日



資料／H17道路交通センサスに基づく現況再現結果

物流関係者の声

＜鳥取県内乳製品メーカー＞

○**東伯町から広島市へ乳製品を出荷**する際に国道183号を利用。
○冬期は安全面の観点から**国道54号へ迂回**しているが、**時間ロスが発生**。

（大手乳製品メーカー（東伯町）ヒアリング）

＜鳥取県内パルプ業者＞

○**庄原市から米子市へ木材・チップを搬入**する際に国道183号を利用。
○国道183号は**代替路がないため、物流にとって生命線**。

（大手パルプ業者（米子市）ヒアリング）

＜日南町役場＞

○農林業は日南町の重要な基幹産業であり、**ブロイラー、肉牛、原木を広島方面に出荷**
○**物流ルートは国道183号に大きく依存**しており、通行規制等が発生すると地場産業にとって大きなダメージ

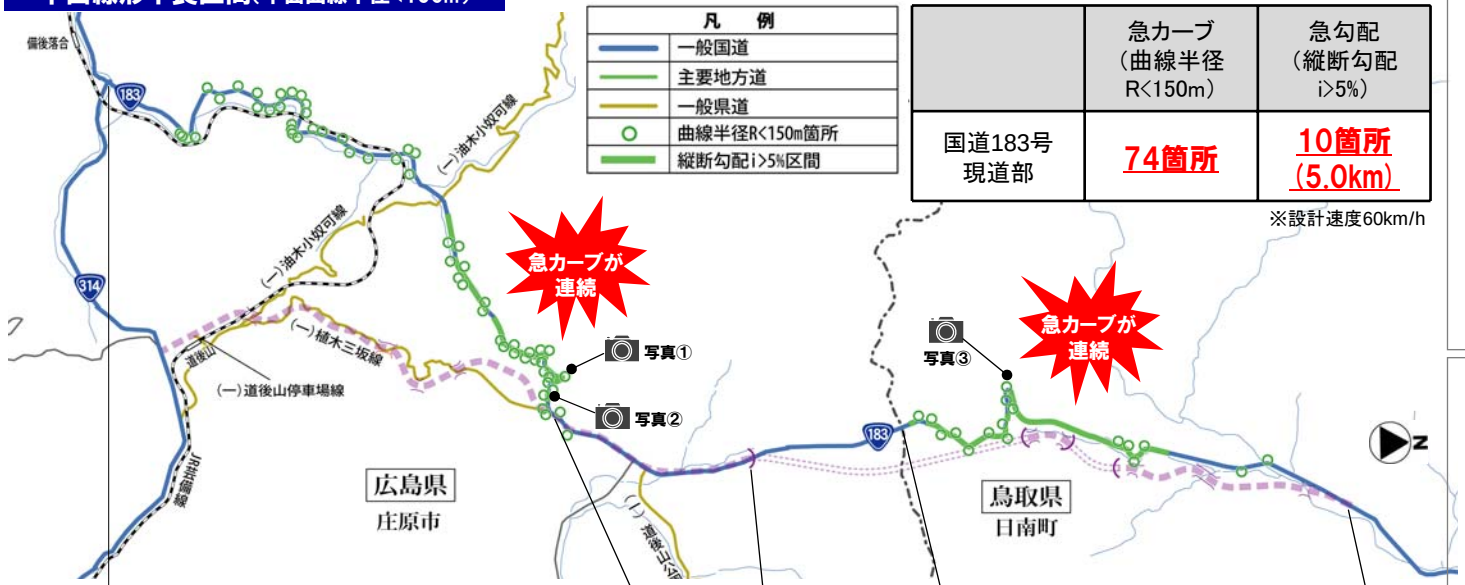
（日南町役場ヒアリング）

異常時　課題②　冬期の交通傷害　　一般国道183号　鍵掛峠道路

②－１．道路構造に課題のある区間の存在

・国道183号鍵掛峠（かっかけとうげ）付近では、急カーブ・急勾配等の課題があり、交通のネックになっている。
（基準に満たない急カーブ（R<150m）は74箇所、基準を超過する急勾配（i>5%）は10箇所で延長L＝5km）

平面線形不良区間（平面曲線半径<150m）

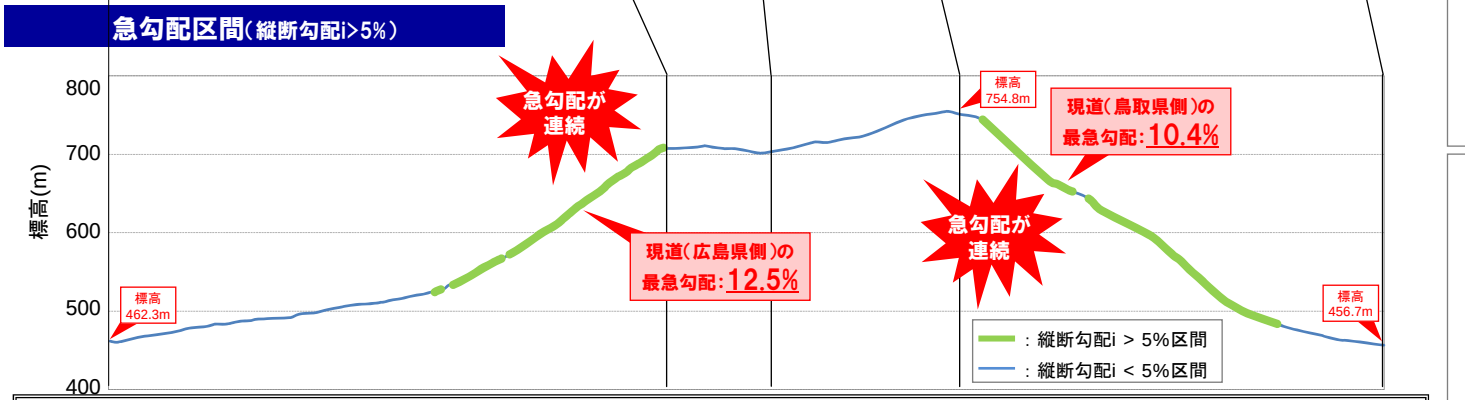


【国道183号における道路構造の状況】

	急カーブ（曲線半径R<150m）	急勾配（縦断勾配i>5%）
国道183号現道部	74箇所	10箇所（5.0km）

※設計速度60km/h

急勾配区間（縦断勾配i>5%）



【写真①】
対向車線にはみ出して走行する大型車（曲線半径R=12m）

【写真②】
積雪により離合困難

【写真③】
ヘアピンカーブを走行する大型車
（曲線半径R=29m）

線形不良箇所の走行に伴う精神的疲労の軽減効果　　・・・・【約１８９億円】※

CVM（仮想市場法）により算出（後述）

※【　】試算値（供用後50年間の便益額として試算した値）

異常時

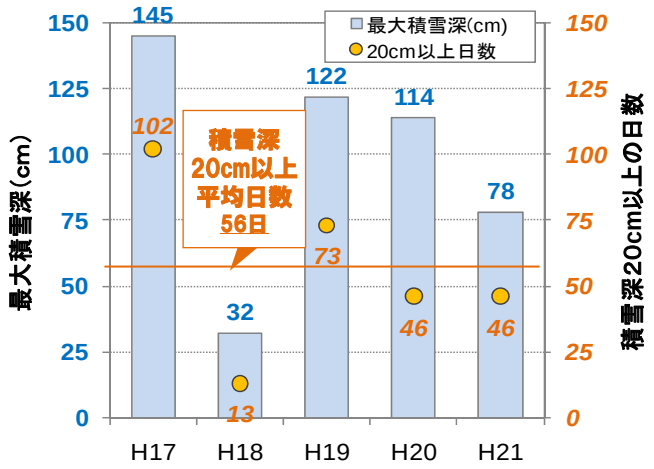
課題② 冬期の交通傷害
②－２．脆弱な冬期の交通機能①

一般国道183号 鍵掛峠道路

- 鍵掛峠（かっかけとうげ）道路周辺地域は豪雪地帯の指定を受けており、冬期交通の安全確保が課題。
- 地域住民の生活の足である路線バスは、冬期は積雪による運休になることが多い。

鍵掛峠の積雪状況

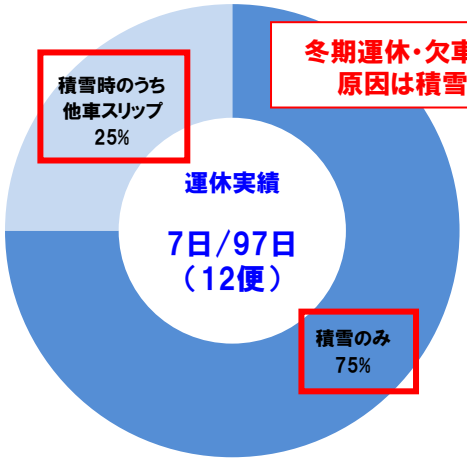
【最大積雪深及び積雪深20cm以上の日数】



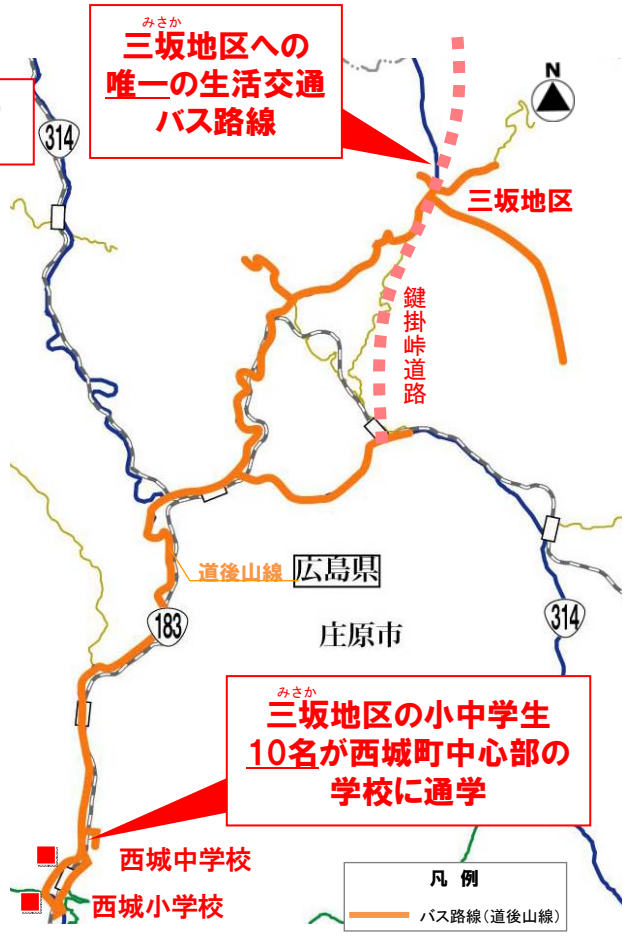
資料／広島県小鳥原観測所データ

路線バスの冬期運休が発生

【道後山線運休（部分運休含む）の原因】



※平成17年度12月～3月（4ヶ月間）実績（運行日数97日）
なお、日曜日は運休、土曜日は予約運行を行っている



▲西城地域廃止代替等バス道後山線路線図

▲ヘアピンカーブを走行するバス

▲大型車との離合

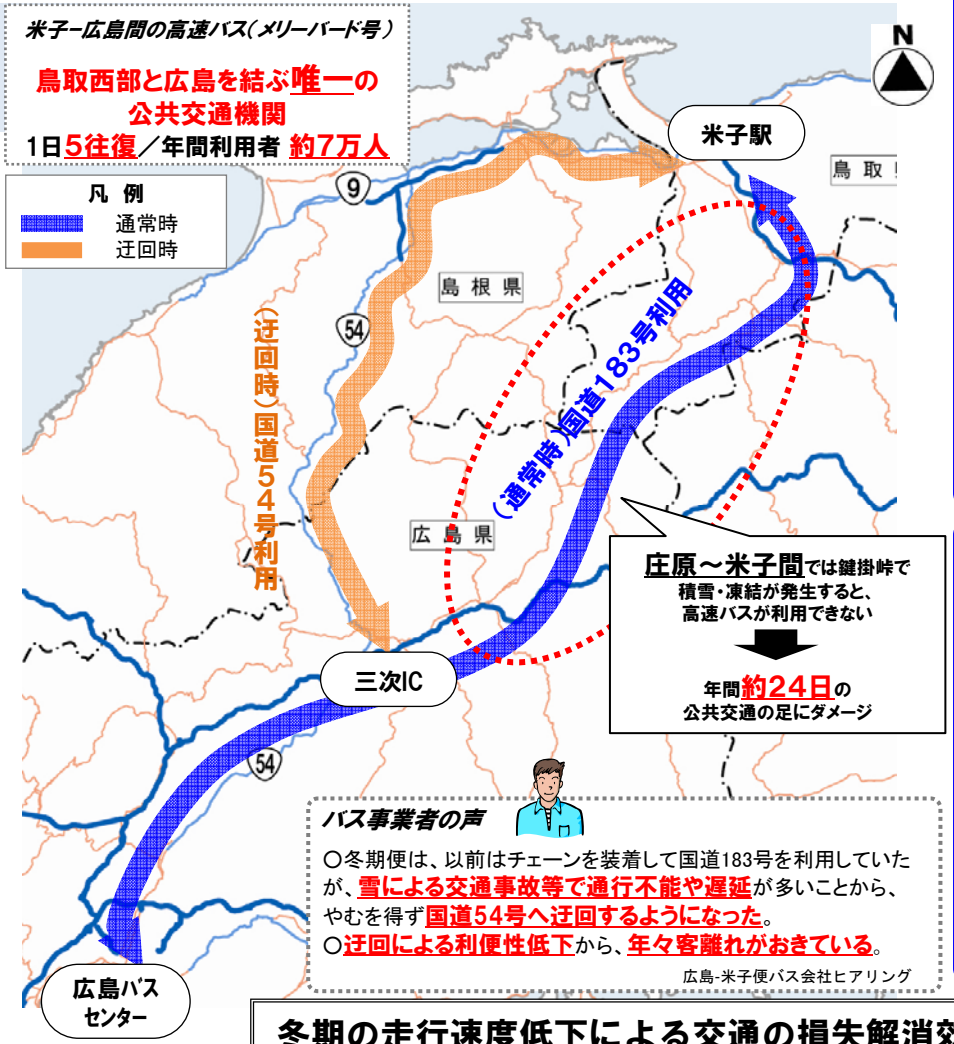
▲三坂地区内を走行するバス

異常時　課題②　冬期の交通傷害　②－２．脆弱な冬期の交通機能②

一般国道183号　鍵掛峠道路

・鳥取県米子市～広島市間の高速バスは、両地域を直接結ぶ唯一の公共交通である。
・積雪時には、鍵掛峠（かっかけとうげ）（国道183号）を避けて国道54号へ迂回するため、約300便/年、約6千人に影響（H21実績）

高速バス（米子ー広島）の迂回

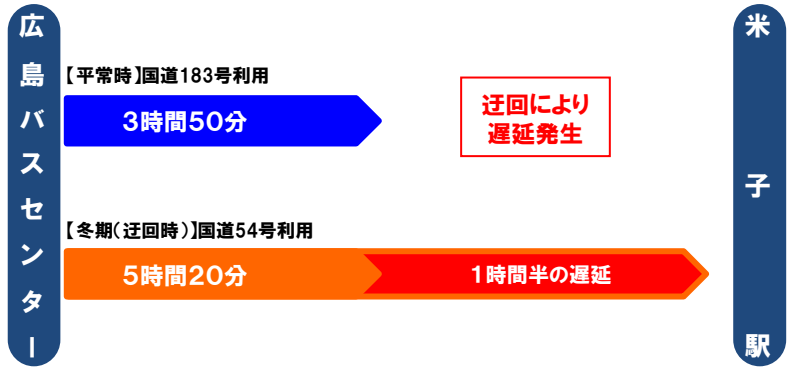


バス事業者の声

○冬期便は、以前はチェーンを装着して国道183号を利用していたが、雪による交通事故等で通行不能や遅延が多いことから、やむを得ず国道54号へ迂回するようになった。
○迂回による利便性低下から、年々客離れがおきている。

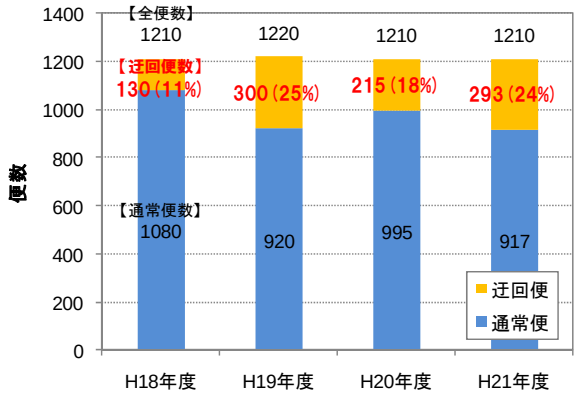
広島-米子便バス会社ヒアリング

【所要時間の比較】



資料／※通常便による比較
・整備前（通常時）：時刻表の所要時間
・整備前（迂回時）：2006.12～2009.3の間の冬季バスプローブデータの集計結果

【迂回便数の推移】～12月～3月（4ヶ月間）実績～



4年間平均で冬期の約20%が迂回

資料／広島-米子便バス会社提供データ
※迂回運行を開始したH18年12月17日以降の集計

冬期の走行速度低下による交通の損失解消効果　・・・・【約２.９億円】※

便益額（試算値）＝（冬期の走行時間短縮便益－通常時の走行時間短縮便益）×年間積雪日数×評価期間（供用後50年間）

※【　】試算値（供用後50年間の便益額として試算した値）

異常時

課題②　冬期の交通障害

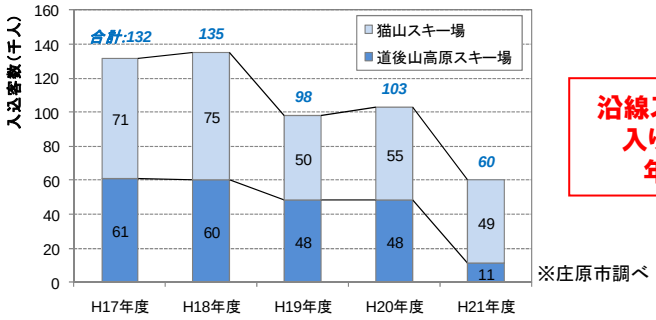
一般国道183号　鍵掛峠道路

②－３．冬期の交通障害による地域経済への影響

・冬場の国道183号はスリップ事故や大型車の立ち往生が発生し、地域の観光資源であるスキー場等へのアクセスに影響を与えている。
・鍵掛峠（かっかけとうげ）道路の整備によるアクセス向上で、入り込み観光客の増加が期待されている。

年々減少するスキー場入込客

【沿線スキー場への入り込み客の推移】



※庄原市調べ

沿線スキー場への入り込み客は年々減少

スキー場関係者の声

○国道183号は大変危険で、来訪者減の一因になっている。
○**スリップ事故による渋滞**や、**車が立ち往生**による苦情が入ることもある。
○鍵掛峠道路により、**アクセスが改善することで、来場者が大幅に増える**ことが期待される。

（スキー場関係者ヒアリング）

ツアー企画者の声

○**立ち往生の車両や通行規制**などに影響を受けており、改善を望んでいる。

（ツアー企画関係者ヒアリング）

スリップ事故や大型車の立ち往生によりスキー場へのアクセスを阻害

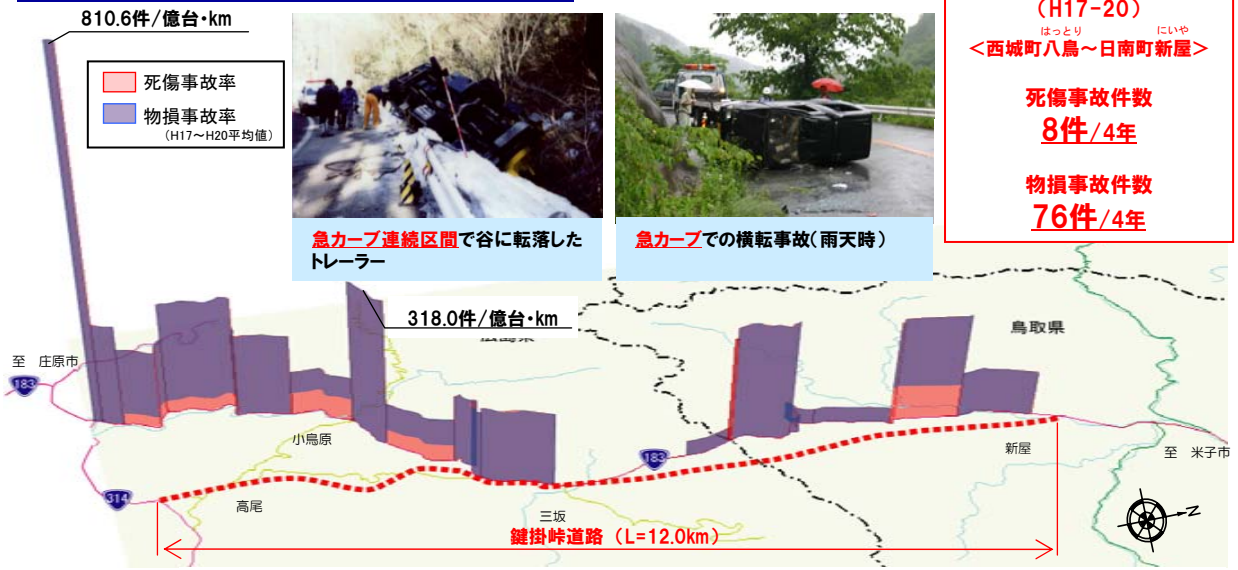
▲路上でチェーンを装着する大型車

平常時　課題③　多発する交通事故

一般国道183号　鍵掛峠道路

・国道183号の鳥取・広島県境の鍵掛峠（かっかけとうげ）付近では、線形不良等に起因して大小様々な事故が発生。（21件/年）
・鍵掛峠道路の整備により、死傷事故などの重大事故や線形不良に伴う物損事故の削減が期待される。

国道183号の事故率（死傷事故＋物損事故）



急カーブ連続区間で谷に転落したトレーラー

急カーブでの横転事故（雨天時）

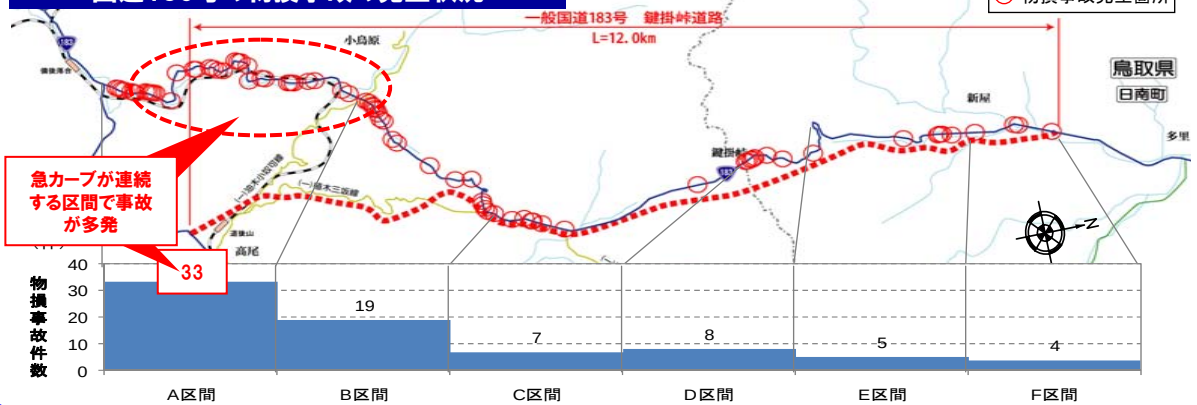
資料／死傷事故：H17-20ITARDAデータベース、物損事故：H17-20物損事故データ（広島側：庄原署、鳥取側：黒坂署）

国道183号の事故件数（H17-20）
＜西城町八鳥（はっとり）～日南町新屋（にいや）＞

死傷事故件数
8件/4年

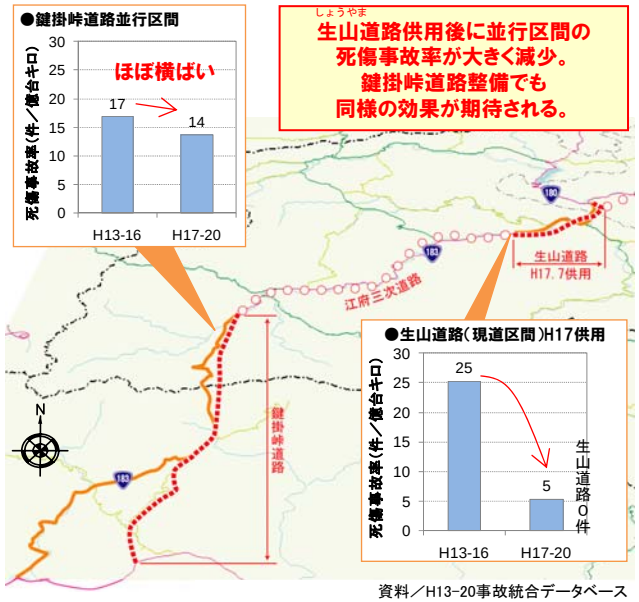
物損事故件数
76件/4年

国道183号の物損事故の発生状況



資料/H17-20物損事故データ（広島側：庄原署、鳥取側：黒坂署）

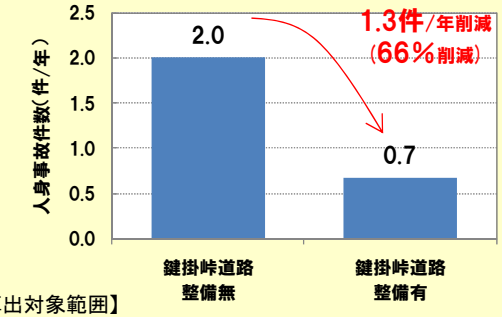
死傷事故率の推移（生山道路並行区間との比較）



資料／H13-20事故統合データベース

期待される道路の役割（効果）

現道の死傷事故件数の削減



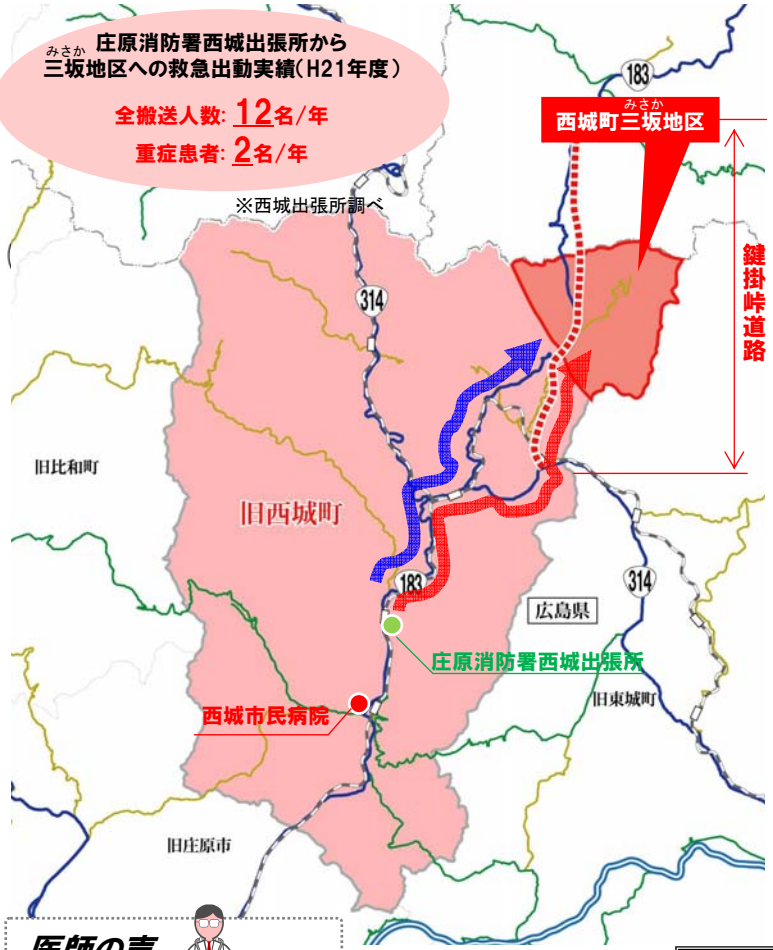
【算出対象範囲】
国道183号現道区間（広島県庄原市西城町八鳥～鳥取県日野郡日南町新屋）
※整備無についてはH17-H20実績より設定
※整備有については各時点の交通量配分結果をもとに、交通量・旅行速度を用いて算出
※人身事故件数算定式：交通事故減少便益の原単位の算出方法（H20年11月国土交通省）

平常時　課題④　地域医療の支援

一般国道183号　鍵掛峠道路

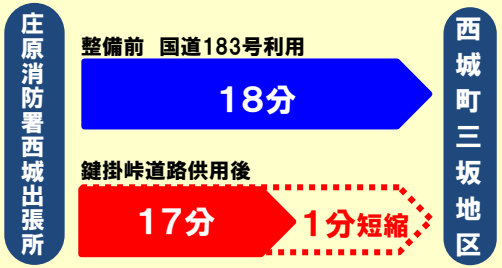
・庄原市西城町三坂地区内には消防署がないため、救急車両は西城町中心部からの出動となり、搬送に時間を要している。
・西城町三坂地区からは、年間２名の重症患者を搬送しており、鍵掛峠道路の整備により、救命率の向上が期待される。

庄原消防署西城出張所の重症患者等の救急搬送状況



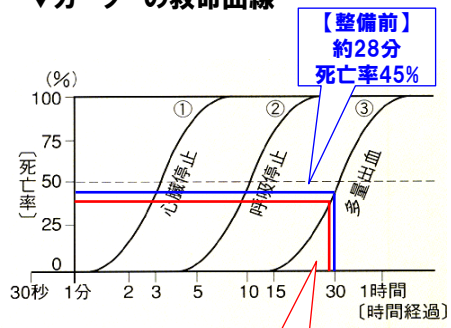
期待される道路の役割（効果）

消防署から現場までのアクセス時間短縮



※現況所要時間は規制速度
将来所要時間は鍵掛峠道路V=60km/hとして算出

▼カーラーの救命曲線



① 心臓停止後約３分で 50 %死亡
② 呼吸停止後約10分で 50 %死亡
③ 多量出血後約30分で 50 %死亡

地元介護事業者の声

（西城町内介護福祉施設ヒアリング）

TOPICS

○三坂地区の要介護者の送迎・要介護者宅への移動の際に国道183号を使っているが、**線形不良や冬期凍結により運転者に負担**がかかっている。
○要介護者が同乗している際には、**揺れ回避のために線形不良区間ではスピードを落とす必要**がある。
○介護サービスレベルの改善のために鍵掛峠道路の早期整備を望んでいる。

三坂地区について
○総人口※1：１７９名
○65歳以上人口※1：**69名**（**高齢化率39%**）
○要介護者数※2：**16名**（**全人口の9%**）

中国地方平均
・高齢化率※3：２３%
・全人口に占める要介護者の割合※4：５%

※1 住民基本台帳（H22年11月末時点）　※2 庄原市調べ　※3 H17国勢調査　※4（独）福祉医療機構

医師の声

冬期においては、曲線部の幅員が狭小であり、**最悪の場合、通行止めとなる場合もあり**非常に憂慮すべき状況である。

庄原市立西城市民病院事務長ヒアリング

凡　例
- 庄原消防署西城出張所管内
- 便益算定エリア

救急搬送時間の短縮により救命率が向上する効果・・・・【約０．６億円】※

便益額（試算値）＝救命処置を行うまでの時間が短縮されることにより救命される人数×
死亡者損失額×評価期間（供用後50年間）

※【　】試算値（供用後50年間の便益額として試算した値）

5. 事業効果

5－①　CVMによる便益計測

◆CVM(仮想市場法)による便益計測

仮想的市場評価法(CVM)適用の指針(平成21年7月)により負担金の支払意思額(WTP)を計測
⇒便益＝支払意思額(WTP)×集計世帯数×評価期間(供用後50年間)
・災害時の迂回ルートの確保による不安解消効果
・通行止時の医療サービスが享受できなくなる不安解消効果
・線形不良箇所の走行に伴う精神的疲労の軽減効果

(1)住民アンケートによる支払意思額の調査

○ 事業箇所の利用交通があり、事業の効果に対する意識が高いと考えられる地域を調査範囲として、インターネット調査(WEB調査)を実施。

【配布エリア(旧市区町村名で記載)】
庄原市、西城町、東城町、口和町、高野町、比和町、総領町、日南町、日野町、江府町、溝口町、岸本町、西伯町、会見町、米子市、日吉津村、淀江町、三次市、甲奴町、君田村、布野村、作木村、三良坂町、三和町、吉田町、八千代町、美土里町、高宮町、甲田町、吉舎町、向原町、芸北町、大朝町、千代田町、豊平町、境港市、大山町、名和町、中山町、東伯町、赤崎町、倉吉市、関金町、北条町、大栄町、広島市、湯来町、府中町、東広島市、黒瀬町、福富町、豊栄町、河内町、安芸津町、海田町、熊野町、坂町、呉市、音戸町、倉橋町、下蒲刈町、蒲刈町、安浦町、川尻町、豊浜町、豊町、廿日市市、大野町、佐伯町、吉和村、宮島町、大竹市、竹原市、三原市、大和町、本郷町、久井町

○ 配付・回収状況
配付数:10,930通
回答数:1,590通(回収率:14.5%)

(2)便益算定範囲の設定

○ 便益算定範囲は、アンケート結果より、事業箇所周辺の認知度等を踏まえ、事業の効果に対する意識が高いと考えられる以下の地域とする。

【便益算定範囲(旧市区町村名で記載)】
庄原市、西城町、口和町、比和町、日南町、日野町、江府町、岸本町、西伯町、会見町、米子市、日吉津村、淀江町、三次市、甲奴町、君田村、作木村、吉舎町、向原町、芸北町、豊平町、境港市、大山町、名和町、中山町、東伯町、赤崎町、倉吉市、関金町、大栄町、広島市(東区・安佐南区・安佐北区・安芸区・佐伯区)、府中町、東広島市、福富町、熊野町、坂町、呉市、安浦町、宮島町、大竹市、三原市、大和町、本郷町

(3)支払意志額の推計

○ アンケートの有効回答をもとに、支払い意志額(WTP)を推計。
有効回答数944数(76.3%)(便益算定エリア回答数:1,238通)

(4)年便益の算定

○ アンケートの有効回答の平均支払意思額を基に、年便益額を算定

(5)総便益の算定

○ 評価期間を供用後50年間とし、現在価値を算定。

▼効果項目別 WTP、便益算定結果【鍵掛峠道路】

効果項目	支払意思額(WTP)(円/月/世帯)	便益算定世帯(世帯数)	年便益(億円/年)	総便益(億円)
災害時の迂回ルートの確保による不安解消効果	156	642,064	12	165
通行止時の医療サービスが享受できなくなる不安解消効果	182		14	192
線形不良箇所の走行に伴う精神的疲労の軽減効果	179		14	189
合計	517		40	545

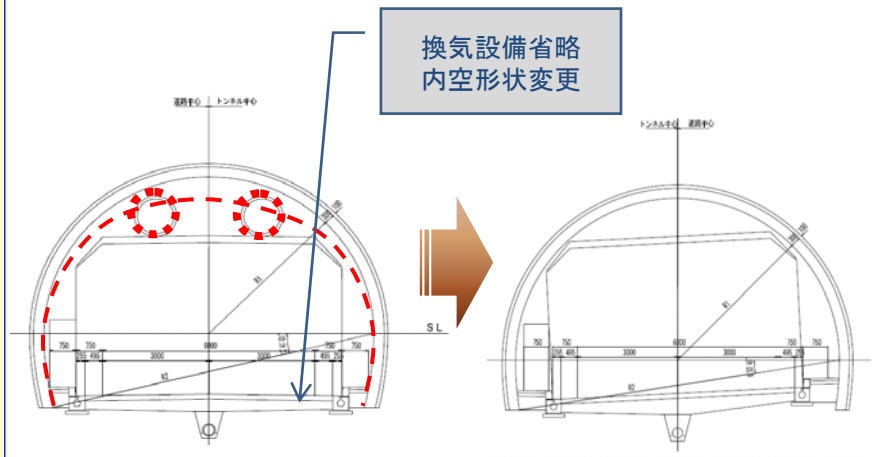
6. コスト縮減

①トンネル構造の見直し

・換気設備の省略(換気基準の改定)

・内空形状の変更（3芯円⇒ 5芯円）

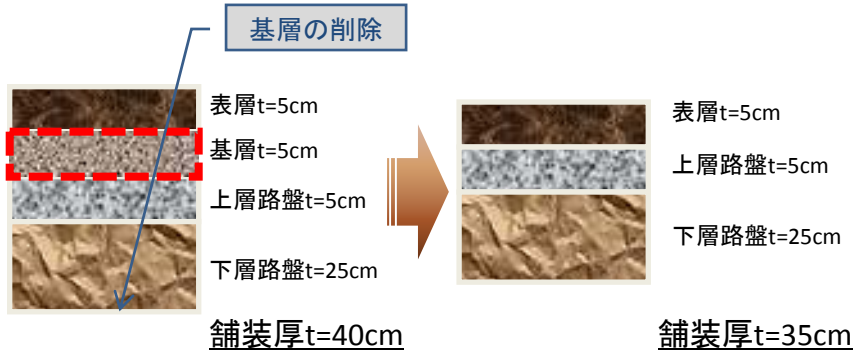
・・・・・約6億円削減



②舗装（暫定施工）

・As舗装の暫定施工(40cm⇒35cm)

・・・・・約1億円削減



7. 整備効果

一般国道183号　鍵掛峠道路

◆効果のとりまとめ（現在価値）

①災害時の迂回解消を含めた走行時間の短縮等

期待される道路の役割	定量化を試みた効果	貨幣換算を試みた効果	
・通行止めによる迂回の解消	・災害による通行止の解消　0.4日/年 → 解消	・災害時の通行止時に迂回する交通の損失解消効果	0．03（0．03）億円
・冬期交通の確保	・冬期の都市間連絡バス迂回の解消　235便/年 → 解消	・冬期の速度低下による交通の損失解消効果	2.9　　億円※
・移動時間の短縮 ・移動時間の短縮等に伴う経費の減少 ・道路機能の向上による交通事故の減少	・人、車両、貨物の移動における短縮時間 ・総走行距離の短縮 ・道路種別毎の利用交通量の変化	・走行時間短縮便益	16　（　16）億円
		・走行経費減少便益	6.3　（　6.3）億円
		・交通事故減少便益	0.1　（　0.1）億円

②災害による被害の回避

・豪雨時の孤立等の解消	・災害による人命・財産の被害解消　0.1件/年 →解消	・通行車両の被災による人命・物損の被害を減少する効果	0.05億円※
	・災害による片側交通規制の解消　66日/年 → 解消	・災害による片側交通規制を解消する効果	0.4億円※
	・災害による孤立交通の解消　1,491台TE/日 → 解消	・災害時の孤立交通を解消する効果	0.1億円※
	・重症患者の救命率向上 庄原消防署西城出張所～三坂地区 約31分（迂回時）→ 約17分	・通行止時の救命率が向上する効果	0.01億円※

③地域住民の不安感の解消

・災害時の迂回ルートの確保による不安解消	・事前通行規制区間の解消　1箇所 → 解消 ・災害による孤立住民の解消　多里地区約320世帯（約790人）→ 解消 三坂地区約60世帯（約180人）　→ 解消	・災害時の迂回ルートの確保による不安解消効果	165億円※
		・通行止時の医療サービスが享受できなくなる不安解消効果	192億円※

④その他

・道路構造不良区間の解消による走行不安の解消	・急カーブ（R＜150m）　74箇所 → 解消 ・急勾配（I＞5%）　5.0km → 0.8km（登坂車線設置）	・線形不良箇所の走行に伴う精神的疲労の軽減効果	189億円※
・救急搬送時間の短縮や安静搬送による救命率の向上	・重症患者の救命率向上 庄原消防署西城出張所～三坂地区　約18分 → 約17分	・救急搬送時間の短縮により救命率が向上する効果	0．6億円※

◆見直し後の総費用（現在価値）

（　）書きは、残事業の便益額
※試算値（供用後50年間の便益額として試算した値）

	項目	全体事業費	残事業費
総費用	事業費	163億円	148億円
	維持管理費	6．2億円	6．2億円
	現道の対策費　※	－14億円	－14億円
	計	155億円	140億円

※現道の対策費は、鍵掛峠道路を整備しない場合の現道の防災対策費
（現在価値化前の額：約50億円）

8. 今後の対応方針（原案）

1．再評価の視点

①事業の必要性の視点

1）事業を巡る社会情勢等の変化

◇国道183号の鳥取県と広島県境付近（鍵掛峠付近）では、災害などにより通行止めが発生している。
◇米子～広島間の高速バスは、大幅な遅延を回避するために、積雪時は国道54号に迂回運行されている。

2）事業の効果

◇異常気象時等
　○災害による通行止
　　・通行止めによる迂回の解消　　・豪雨時の孤立の解消
　　・災害時の迂回ルートの確保による不安解消　　・安定的な物流ネットワークの構築
　○冬期の交通傷害
　　・線形不良箇所の走行に伴う精神的疲労の軽減　　・冬期交通の通行止、迂回の解消
　　・観光、レジャー等の地域振興
◇平常時
　○多発する交通事故
　　・死傷事故、物損事故の削減
　○地域医療の支援
　　・救急搬送時間の短縮や安静搬送による救命率の向上

3）事業の進捗状況

◇平成17年度に事業着手し、現在は調査設計の実施及び用地買収に着手。

②事業の進捗見込み

◇事業効果の早期発現のため早期供用を目指す。

③コスト縮減や代替案立案の可能性

◇今後の実施にあたっては、コスト縮減を図りつつ事業を推進していく。

2. 県への意見照会結果

◇鳥取県知事の意見：
　一般国道183号鍵掛峠道路の事業再評価に係る対応方針（原案）案については異存ありません。
　一般国道183号鍵掛峠道路は、地域高規格道路「江府三次道路」を形成し、当県の自立的発展や地域間の広域連携、沿線地域の命の道として必要不可欠な社会インフラです。現在、国道183号は、広島県との県境部において急坂、急カーブが連続し、とくに冬期において交通のあい路となっていることから、本事業の一刻も早い完成に向け、なお一層の御尽力をお願いします。
◇広島県知事の意見：
　一般国道183号鍵掛峠道路について、対応方針（原案）案については異存ありません。
　鍵掛峠道路は、広島県備北地域と鳥取県西部地域の連携や地域間交流の活性化機能の向上が図られるとともに、現道の線形不良区間・異常気象時通行規制区間を解消できるなど、防災上の観点から重要な道路であると考えます。つきましては、今後とも引き続きコスト縮減に努めながら、計画的に整備を進めていただきたい。

【今後の対応方針（原案）】

◇上記①、②の各視点により、防災面の効果が特に大きいことから、今後とも**事業継続が妥当**。
◇今後の事業の実施にあたっては、コスト縮減に努力しつつ、効率的な事業実施に努める。

一般国道１８３号　鍵掛峠道路

〔費用・便益算定等資料〕

様式－２

費用と便益の内容

※便益は、災害時の迂回解消を含めた走行時間の短縮　等

路線名	事業名	延長	事業種別	現拡・ＢＰ・その他の別
一般国道183号	鍵掛峠道路	12.0km	一次改築	ＢＰ

計画交通量（台/日）	車線数	事業主体
1,400～1,700	2	中国地方整備局

① 費　用

	事　業　費	維持管理費	合　　計
基 準 年	平成22年度		
単純合計	213億円	21億円	234億円
うち残事業分	199億円	21億円	220億円
基準年における現在価値（C）	163億円	6.2億円	170億円
うち残事業分	148億円	6.2億円	154億円

② 便　益

	走行時間短縮便益	走行経費減少便益	交通事故減少便益	合　　計
基 準 年	平成22年度			
供 用 年	平成33年度			
単年便益（初年便益）	1.0億円	0.42億円	0.01億円	1.5億円
基準年における現在価値（B）	16億円	6.3億円	0.14億円	22億円
うち残事業分	16億円	6.3億円	0.14億円	22億円

様式－３①

交通状況の変化

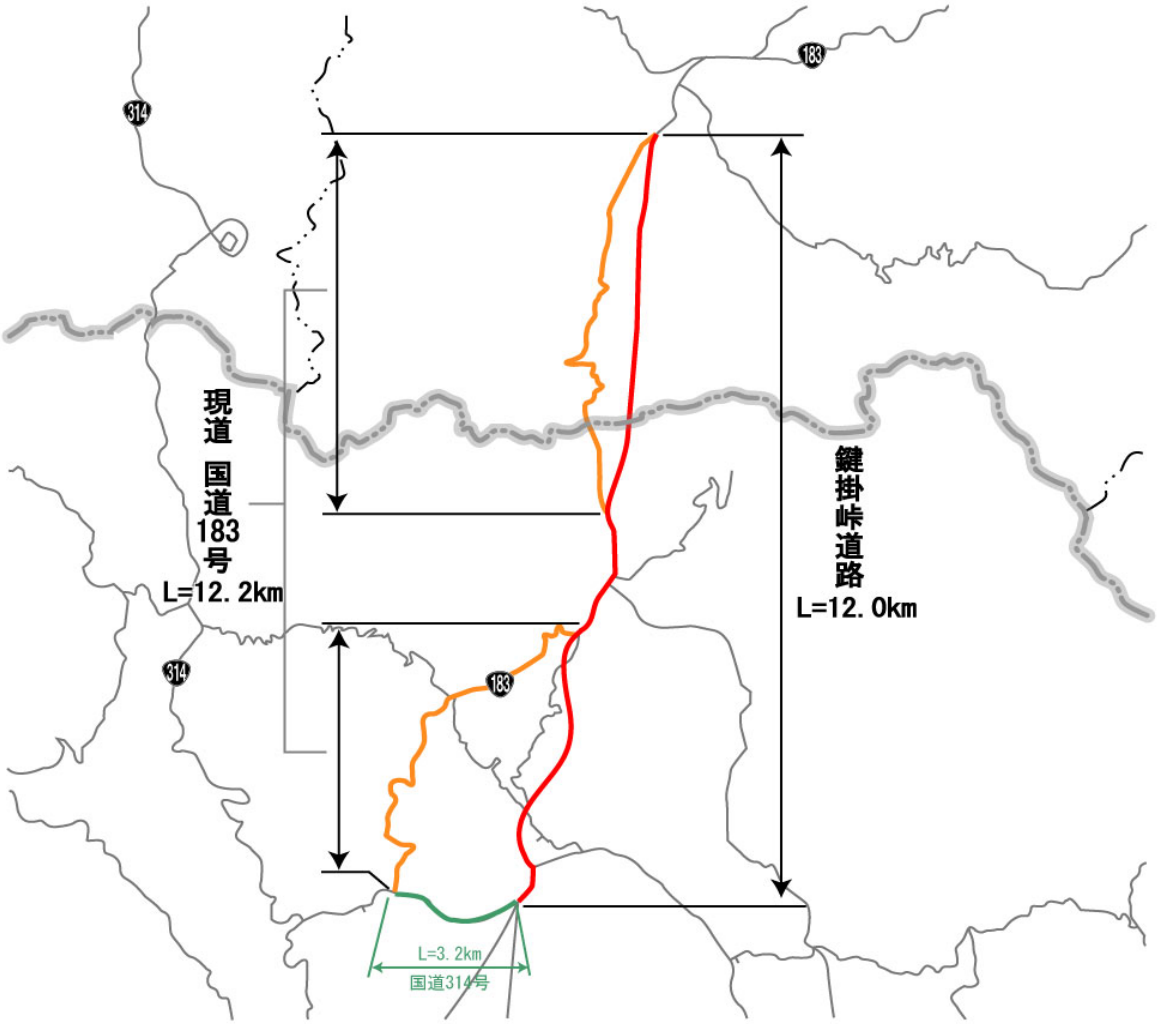
事業名：鍵掛峠道路（事業全体）

（推計時点　Ｈ４２年）

				整備なし(A)	整備あり(B)
①新設・改築道路：12.0km		交通量	[台/日]	200	1,500
		走行時間	[分]	3	13
		走行時間費用	[億円/年]	0.64	4.13
②主な周辺道路	現道（国道183号）：12.2km	交通量	[台/日]	1,100	100
		走行時間	[分]	20	20
		走行時間費用	[億円/年]	4.63	0.20
	国道314号：3.2km	交通量	[台/日]	600	2,200
		走行時間	[分]	5	5
		走行時間費用	[億円/年]	0.61	2.35
		交通量	[台/日]		
		走行時間	[分]		
		走行時間費用	[億円/年]		
		交通量	[台/日]		
		走行時間	[分]		
		走行時間費用	[億円/年]		
		交通量	[台/日]		
		走行時間	[分]		
		走行時間費用	[億円/年]		
③その他道路合計：942.6km		走行時間費用	[億円/年]	498.25	496.33

			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A － B)
合計：970.0km	走行時間短縮便益	[億円/年]	504.13	503.01	1.12

（２） 図面（①、②に該当する道路を明示すること）



様式－３①

交通状況の変化

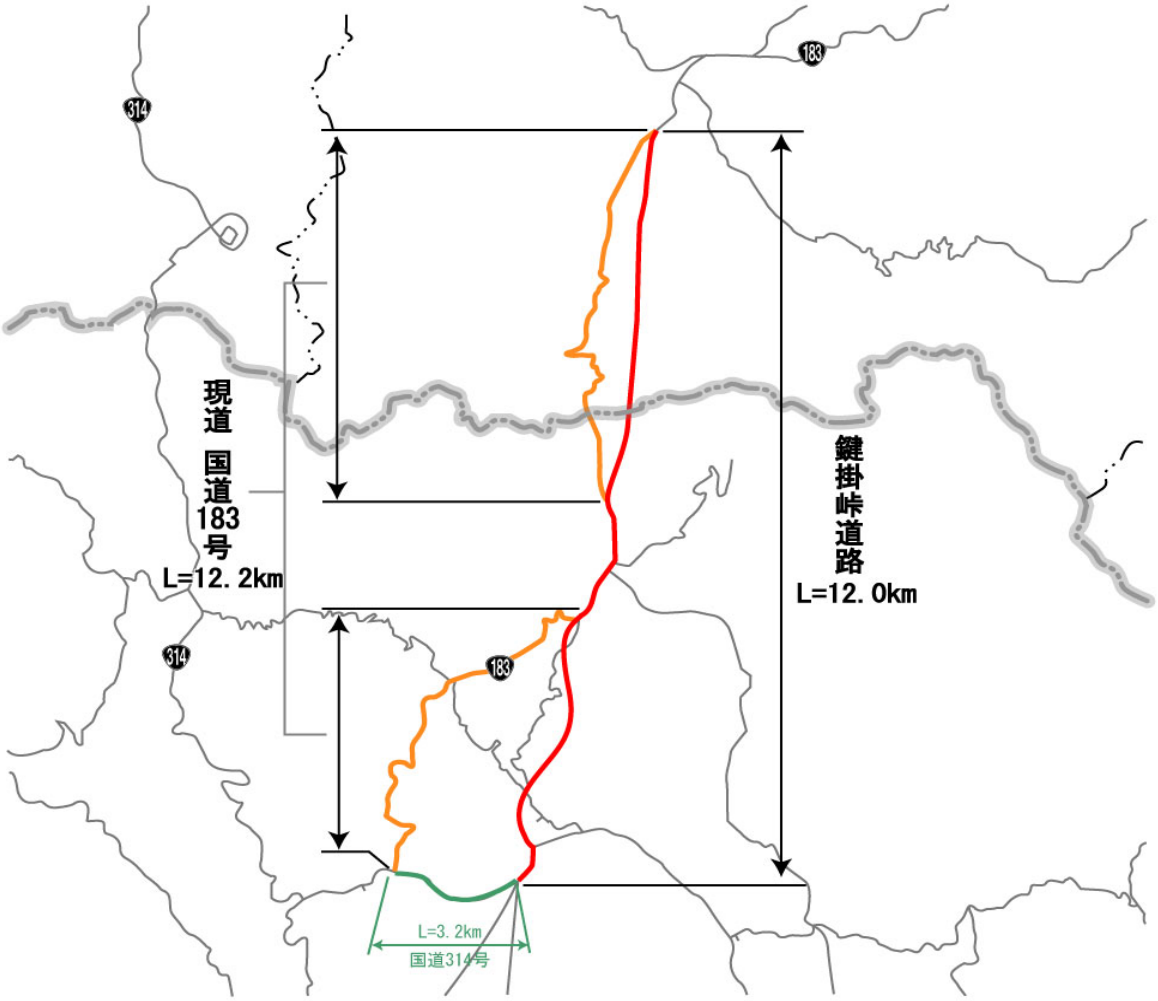
事業名：鍵掛峠道路（残事業）

（推計時点　　Ｈ４２年）

				整備なし(A)	整備あり(B)
①新設・改築道路：12.0km		交通量	[台/日]	200	1,500
		走行時間	[分]	3	13
		走行時間費用	[億円/年]	0.64	4.13
②主な周辺道路	現道（国道183号）：12.2km	交通量	[台/日]	1,100	100
		走行時間	[分]	20	20
		走行時間費用	[億円/年]	4.63	0.20
	国道314号：3.2km	交通量	[台/日]	600	2,200
		走行時間	[分]	5	5
		走行時間費用	[億円/年]	0.61	2.35
		交通量	[台/日]		
		走行時間	[分]		
		走行時間費用	[億円/年]		
		交通量	[台/日]		
		走行時間	[分]		
		走行時間費用	[億円/年]		
		交通量	[台/日]		
		走行時間	[分]		
		走行時間費用	[億円/年]		
③その他道路合計：942.6km		走行時間費用	[億円/年]	498.25	496.33

			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A － B)
合計：970.0km	走行時間短縮便益	[億円/年]	504.13	503.01	1.12

（２） 図面（①、②に該当する道路を明示すること）



様式－３②

算出の条件

事業名：鍵掛峠道路

（2）

項目				チェック欄
算出マニュアル		費用便益分析マニュアル （平成20年11月　国土交通省　道路局　都市・地域整備局）		■
		その他		□
分析の基本的事項		分析対象期間		50年間
		社会的割引率		4%
		基準年次		平成22年
交通流推計	交通流の推計時点	1時点のみ推計		■（平成42年）
		複数時点での推計		□
	推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計		■
		整備の有無のいずれかのみ推計		□ 有　□ 無
		いずれかのみの推計の場合	いずれかのみの推計とした理由を記載	
	推計に用いたOD表	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 （三段階推定法）		■ （H17センサス）
		パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 （四段階推定法）		□
		その他（　　）		□
	開発交通量の考慮	無		■
		有		□
		有の場合のみ	考慮した開発交通量（トリップ数）	（　）台ﾄﾘｯﾌﾟ／日
			考慮した理由を記載	
	配分交通量の推計手法	Ｑ－Ｖ式を用いた配分		□
		転換率式を用いた配分		□
		Ｑ－Ｖ式と転換率式の併用による配分		■
		均衡配分（リンクパフォーマンス関数を用いた配分）		□
		簡易手法		□
		簡易手法の採択理由	小規模事業である	□
			山間部海岸部で併行道路が少ない	□
			その他（　　）	
		簡易手法の考え方（将来交通量の設定方法等）		
		その他（　　）		□
	速度設定の考え方	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付けして設定		□
		採用理由を記載		
		最終配分の速度		□
		採用理由を記載		
		その他（最終配分交通量とQV式の関係から平均速度を設定）		■

事業名：鍵掛峠道路

（3）

項目				チェック欄
便益の算定	休日交通の影響	考慮しない		■
		考慮する		□
		考慮する場合のみ	面的に考慮	□
			対象路線のみ考慮	□
			採用した休日係数	（　　）％
			休日係数を考慮した理由および採用した休日係数の考え方を記載	
	災害等による通行止めの影響	考慮しない		□
		考慮する		■
		考慮する場合のみ	採用した通行止め日数	（0.525）日
			過去10年間の通行止め実績により設定。	
			とり止め交通を考慮する	□
			とり止め交通を考慮しない場合はその理由、考慮した場合はその考え方を記載 過去の実績値がないため	
	冬期交通の影響	考慮しない		■
		考慮する		□
		考慮する場合のみ	採用した冬期日数	（　　）日
			採用した冬期日数の考え方を記載	
			冬期の走行速度と交通容量の関係	
			設定の考え方を記載	
	交通流推計の時点以外の便益の算定	ブロック別・車種別走行台キロの伸び率による設定		■
		その他 （　　）		□
	車種別時間価値原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用		■
		独自に設定した値を使用		□
	車種別走行経費原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用		■
		独自に設定した値を使用		□
	交通事故減少便益算定	中央分離帯の有無を考慮		□
		中央分離帯の有無を考慮しない		■
	走行時間短縮・走行経費減少・交通事故減少以外の便益	考慮しない		■
		考慮する		□
	その他			

事業名：鍵掛峠道路

（4）

項目			チェック欄
費用の算定	事業費	詳細事業計画による値を採用	■
		標準投資パターンを採用	□
		その他（　　）	□
	維持管理費	事務所等の実績値により設定 実績値に基づき維持管理費を算出	
	雪寒費	積雪地域または寒冷地域である	■
	その他		

４．その他

上記のほか、Ｂ／Ｃの算定にあたっての問題点があれば、記述。

様式－４

費用の現在価値算定表

維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

単価(億円)	延長(km)	単純価値(億円)
0.04	12.0	0.45

箇所名：鍵掛峠道路（事業全体）

年次	年度	割戻率	GDP デフレータ	事業費（億円） 単純価値	事業費（億円） 現在価値	維持管理費（億円） 単純価値	維持管理費（億円） 現在価値
−15年目	H 18	1.1699	92.5	5.37	6.20		
−14年目	H 19	1.1249	91.7	2.68	3.00		
−13年目	H 20	1.0816	91.3	2.74	2.97		
−12年目	H 21	1.0400	91.3	1.54	1.61		
−11年目	H 22	1.0000	91.3	1.43	1.43		
−10年目	H 23	0.9615	91.3	1.90	1.83		
−9年目	H 24	0.9246	91.3	1.71	1.58		
−8年目	H 25	0.8890	91.3	1.69	1.50		
−7年目	H 26	0.8548	91.3	4.91	4.20		
−6年目	H 27	0.8219	91.3	19.23	15.80		
−5年目	H 28	0.7903	91.3	27.13	21.44		
−4年目	H 29	0.7599	91.3	31.73	24.11		
−3年目	H 30	0.7307	91.3	45.95	33.58		
−2年目	H 31	0.7026	91.3	36.96	25.97		
−1年目	H 32	0.6756	91.3	27.60	18.65		
供用開始年次	H 33	0.6496	91.3			0.43	0.28
1年目	H 34	0.6246	91.3			0.43	0.27
2年目	H 35	0.6006	91.3			0.43	0.26
3年目	H 36	0.5775	91.3			0.43	0.25
4年目	H 37	0.5553	91.3			0.43	0.24
5年目	H 38	0.5339	91.3			0.43	0.23
6年目	H 39	0.5134	91.3			0.43	0.22
7年目	H 40	0.4936	91.3			0.43	0.21
8年目	H 41	0.4746	91.3			0.43	0.20
9年目	H 42	0.4564	91.3			0.43	0.20
10年目	H 43	0.4388	91.3			0.43	0.19
11年目	H 44	0.4220	91.3			0.43	0.18
12年目	H 45	0.4057	91.3			0.43	0.17
13年目	H 46	0.3901	91.3			0.43	0.17
14年目	H 47	0.3751	91.3			0.43	0.16
15年目	H 48	0.3607	91.3			0.43	0.15
16年目	H 49	0.3468	91.3			0.43	0.15
17年目	H 50	0.3335	91.3			0.43	0.14
18年目	H 51	0.3207	91.3			0.43	0.14
19年目	H 52	0.3083	91.3			0.43	0.13
20年目	H 53	0.2965	91.3			0.43	0.13
21年目	H 54	0.2851	91.3			0.43	0.12
22年目	H 55	0.2741	91.3			0.43	0.12
23年目	H 56	0.2636	91.3			0.43	0.11
24年目	H 57	0.2534	91.3			0.43	0.11
25年目	H 58	0.2437	91.3			0.43	0.10
26年目	H 59	0.2343	91.3			0.43	0.10
27年目	H 60	0.2253	91.3			0.43	0.10
28年目	H 61	0.2166	91.3			0.43	0.09
29年目	H 62	0.2083	91.3			0.43	0.09
30年目	H 63	0.2003	91.3			0.43	0.09
31年目	H 64	0.1926	91.3			0.43	0.08
32年目	H 65	0.1852	91.3			0.43	0.08
33年目	H 66	0.1780	91.3			0.43	0.08
34年目	H 67	0.1712	91.3			0.43	0.07
35年目	H 68	0.1646	91.3			0.43	0.07
36年目	H 69	0.1583	91.3			0.43	0.07
37年目	H 70	0.1522	91.3			0.43	0.07
38年目	H 71	0.1463	91.3			0.43	0.06
39年目	H 72	0.1407	91.3			0.43	0.06
40年目	H 73	0.1353	91.3			0.43	0.06
41年目	H 74	0.1301	91.3			0.43	0.06
42年目	H 75	0.1251	91.3			0.43	0.05
43年目	H 76	0.1203	91.3			0.43	0.05
44年目	H 77	0.1157	91.3			0.43	0.05
45年目	H 78	0.1112	91.3			0.43	0.05
46年目	H 79	0.1069	91.3			0.43	0.05
47年目	H 80	0.1028	91.3			0.43	0.04
48年目	H 81	0.0989	91.3			0.43	0.04
49年目	H 82	0.0951	91.3	−4.23	−0.40	0.43	0.04
合　計				208.35	163.46	21.43	6.22
単純事業費計				212.58		21.43	

注1）事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、
必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
（投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として
評価を実施。）

注2）評価対象期間最終年において、用地残存価値（割引後の用地費）を控除している。

様式－４

費用の現在価値算定表

維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

単価(億円)	延長(km)	単純価値(億円)
0.04	12.0	0.45

箇所名：鍵掛峠道路（残事業）

年次	年度	割戻率	GDP デフレータ	事業費（億円） 単純価値	事業費（億円） 現在価値	維持管理費（億円） 単純価値	維持管理費（億円） 現在価値
−10年目	H 23	0.9615	91.3	1.90	1.83		
−9年目	H 24	0.9246	91.3	1.71	1.58		
−8年目	H 25	0.8890	91.3	1.69	1.50		
−7年目	H 26	0.8548	91.3	4.91	4.20		
−6年目	H 27	0.8219	91.3	19.23	15.80		
−5年目	H 28	0.7903	91.3	27.13	21.44		
−4年目	H 29	0.7599	91.3	31.73	24.11		
−3年目	H 30	0.7307	91.3	45.95	33.58		
−2年目	H 31	0.7026	91.3	36.96	25.97		
−1年目	H 32	0.6756	91.3	27.60	18.65		
供用開始年次	H 33	0.6496	91.3			0.43	0.28
1年目	H 34	0.6246	91.3			0.43	0.27
2年目	H 35	0.6006	91.3			0.43	0.26
3年目	H 36	0.5775	91.3			0.43	0.25
4年目	H 37	0.5553	91.3			0.43	0.24
5年目	H 38	0.5339	91.3			0.43	0.23
6年目	H 39	0.5134	91.3			0.43	0.22
7年目	H 40	0.4936	91.3			0.43	0.21
8年目	H 41	0.4746	91.3			0.43	0.20
9年目	H 42	0.4564	91.3			0.43	0.20
10年目	H 43	0.4388	91.3			0.43	0.19
11年目	H 44	0.4220	91.3			0.43	0.18
12年目	H 45	0.4057	91.3			0.43	0.17
13年目	H 46	0.3901	91.3			0.43	0.17
14年目	H 47	0.3751	91.3			0.43	0.16
15年目	H 48	0.3607	91.3			0.43	0.15
16年目	H 49	0.3468	91.3			0.43	0.15
17年目	H 50	0.3335	91.3			0.43	0.14
18年目	H 51	0.3207	91.3			0.43	0.14
19年目	H 52	0.3083	91.3			0.43	0.13
20年目	H 53	0.2965	91.3			0.43	0.13
21年目	H 54	0.2851	91.3			0.43	0.12
22年目	H 55	0.2741	91.3			0.43	0.12
23年目	H 56	0.2636	91.3			0.43	0.11
24年目	H 57	0.2534	91.3			0.43	0.11
25年目	H 58	0.2437	91.3			0.43	0.10
26年目	H 59	0.2343	91.3			0.43	0.10
27年目	H 60	0.2253	91.3			0.43	0.10
28年目	H 61	0.2166	91.3			0.43	0.09
29年目	H 62	0.2083	91.3			0.43	0.09
30年目	H 63	0.2003	91.3			0.43	0.09
31年目	H 64	0.1926	91.3			0.43	0.08
32年目	H 65	0.1852	91.3			0.43	0.08
33年目	H 66	0.1780	91.3			0.43	0.08
34年目	H 67	0.1712	91.3			0.43	0.07
35年目	H 68	0.1646	91.3			0.43	0.07
36年目	H 69	0.1583	91.3			0.43	0.07
37年目	H 70	0.1522	91.3			0.43	0.07
38年目	H 71	0.1463	91.3			0.43	0.06
39年目	H 72	0.1407	91.3			0.43	0.06
40年目	H 73	0.1353	91.3			0.43	0.06
41年目	H 74	0.1301	91.3			0.43	0.06
42年目	H 75	0.1251	91.3			0.43	0.05
43年目	H 76	0.1203	91.3			0.43	0.05
44年目	H 77	0.1157	91.3			0.43	0.05
45年目	H 78	0.1112	91.3			0.43	0.05
46年目	H 79	0.1069	91.3			0.43	0.05
47年目	H 80	0.1028	91.3			0.43	0.04
48年目	H 81	0.0989	91.3			0.43	0.04
49年目	H 82	0.0951	91.3	−4.22	−0.40	0.43	0.04
合　計				194.60	148.26	21.43	6.22

単純事業費計	198.82		21.43	

注1）事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、
必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
（投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として
評価を実施。）

注2）評価対象期間最終年において、用地残存価値（割引後の用地費）を控除している。

様式－５

便益の現在価値算定表

箇所名：鍵掛峠道路（事業全体）

年次	年度（基準年）H22	総走行台キロの年次別伸び率（山陽ブロック） 乗用車類	小型貨物	普通貨物	全　車	割戻率 (A)	GDP デフレータ	走行時間短縮便益(億円) 乗用車類	小型貨物	普通貨物	①　計	現在価値 ①×(A)	走行経費減少便益(億円) 乗用車類	小型貨物	普通貨物	②　計	現在価値 (A)×②	事故減少便益(億円) ③	現在価値 ③×(A)	合　計（億円） 便益合計 (①～③)	現在価値 割引率4%
供用開始年次	H 33	0.99714	0.99416	1.01580	0.99988	0.6496	91.3	0.20	0.08	0.75	1.03	0.67	0.13	0.02	0.26	0.42	0.27	0.01	0.01	1.45	0.95
1年目	H 34	0.99713	0.99413	1.01556	0.99988	0.6246	91.3	0.20	0.08	0.76	1.04	0.65	0.13	0.02	0.27	0.42	0.26	0.01	0.01	1.47	0.92
2年目	H 35	0.99713	0.99409	1.01532	0.99988	0.6006	91.3	0.19	0.08	0.77	1.05	0.63	0.13	0.02	0.27	0.43	0.26	0.01	0.01	1.48	0.89
3年目	H 36	0.99712	0.99406	1.01509	0.99988	0.5775	91.3	0.19	0.08	0.78	1.06	0.61	0.13	0.02	0.28	0.43	0.25	0.01	0.01	1.50	0.86
4年目	H 37	0.99711	0.99402	1.01486	0.99988	0.5553	91.3	0.19	0.08	0.79	1.07	0.59	0.13	0.02	0.28	0.43	0.24	0.01	0.01	1.51	0.84
5年目	H 38	0.99710	0.99398	1.01465	0.99988	0.5339	91.3	0.19	0.08	0.80	1.08	0.58	0.13	0.02	0.28	0.44	0.23	0.01	0.01	1.53	0.81
6年目	H 39	0.99709	0.99395	1.01444	0.99988	0.5134	91.3	0.19	0.08	0.82	1.09	0.56	0.13	0.02	0.29	0.44	0.23	0.01	0.01	1.54	0.79
7年目	H 40	0.99708	0.99391	1.01423	0.99988	0.4936	91.3	0.19	0.08	0.83	1.10	0.54	0.13	0.02	0.29	0.44	0.22	0.01	0.00	1.55	0.77
8年目	H 41	0.99708	0.99387	1.01403	0.99988	0.4746	91.3	0.19	0.08	0.84	1.11	0.53	0.13	0.02	0.30	0.45	0.21	0.01	0.00	1.57	0.74
9年目	H 42	0.99707	0.99384	1.01384	0.99988	0.4564	91.3	0.19	0.08	0.85	1.12	0.51	0.13	0.02	0.30	0.45	0.21	0.01	0.00	1.58	0.72
10年目	H 43	0.99232	0.99307	1.00117	0.99423	0.4388	91.3	0.19	0.08	0.85	1.12	0.49	0.13	0.02	0.30	0.45	0.20	0.01	0.00	1.58	0.69
11年目	H 44	0.99226	0.99302	1.00116	0.99419	0.4220	91.3	0.19	0.08	0.85	1.12	0.47	0.13	0.02	0.30	0.45	0.19	0.01	0.00	1.58	0.67
12年目	H 45	0.99220	0.99298	1.00116	0.99416	0.4057	91.3	0.19	0.08	0.85	1.12	0.45	0.13	0.02	0.30	0.45	0.18	0.01	0.00	1.58	0.64
13年目	H 46	0.99214	0.99293	1.00116	0.99413	0.3901	91.3	0.18	0.08	0.86	1.12	0.44	0.13	0.02	0.30	0.45	0.17	0.01	0.00	1.57	0.61
14年目	H 47	0.99207	0.99288	1.00116	0.99409	0.3751	91.3	0.18	0.08	0.86	1.12	0.42	0.12	0.02	0.30	0.45	0.17	0.01	0.00	1.57	0.59
15年目	H 48	0.99201	0.99282	1.00116	0.99406	0.3607	91.3	0.18	0.08	0.86	1.12	0.40	0.12	0.02	0.30	0.45	0.16	0.01	0.00	1.57	0.57
16年目	H 49	0.99195	0.99277	1.00116	0.99402	0.3468	91.3	0.18	0.08	0.86	1.11	0.39	0.12	0.02	0.30	0.44	0.15	0.01	0.00	1.57	0.54
17年目	H 50	0.99188	0.99272	1.00116	0.99398	0.3335	91.3	0.18	0.08	0.86	1.11	0.37	0.12	0.02	0.30	0.44	0.15	0.01	0.00	1.57	0.52
18年目	H 51	0.99181	0.99267	1.00115	0.99395	0.3207	91.3	0.18	0.07	0.86	1.11	0.36	0.12	0.02	0.30	0.44	0.14	0.01	0.00	1.57	0.50
19年目	H 52	0.99175	0.99261	1.00115	0.99391	0.3083	91.3	0.18	0.07	0.86	1.11	0.34	0.12	0.02	0.30	0.44	0.14	0.01	0.00	1.56	0.48
20年目	H 53	0.99168	0.99256	1.00115	0.99387	0.2965	91.3	0.17	0.07	0.86	1.11	0.33	0.12	0.02	0.30	0.44	0.13	0.01	0.00	1.56	0.46
21年目	H 54	0.99161	0.99250	1.00115	0.99384	0.2851	91.3	0.17	0.07	0.86	1.11	0.32	0.12	0.02	0.30	0.44	0.13	0.01	0.00	1.56	0.44
22年目	H 55	0.99154	0.99245	1.00115	0.99380	0.2741	91.3	0.17	0.07	0.86	1.11	0.30	0.12	0.02	0.31	0.44	0.12	0.01	0.00	1.56	0.43
23年目	H 56	0.99146	0.99239	1.00115	0.99376	0.2636	91.3	0.17	0.07	0.87	1.11	0.29	0.12	0.02	0.31	0.44	0.12	0.01	0.00	1.56	0.41
24年目	H 57	0.99139	0.99233	1.00115	0.99372	0.2534	91.3	0.17	0.07	0.87	1.11	0.28	0.12	0.02	0.31	0.44	0.11	0.01	0.00	1.55	0.39
25年目	H 58	0.99132	0.99227	1.00115	0.99368	0.2437	91.3	0.17	0.07	0.87	1.11	0.27	0.11	0.02	0.31	0.44	0.11	0.01	0.00	1.55	0.38
26年目	H 59	0.99124	0.99221	1.00114	0.99364	0.2343	91.3	0.17	0.07	0.87	1.10	0.26	0.11	0.02	0.31	0.44	0.10	0.01	0.00	1.55	0.36
27年目	H 60	0.99116	0.99215	1.00114	0.99360	0.2253	91.3	0.16	0.07	0.87	1.10	0.25	0.11	0.02	0.31	0.44	0.10	0.01	0.00	1.55	0.35
28年目	H 61	0.99108	0.99209	1.00114	0.99356	0.2166	91.3	0.16	0.07	0.87	1.10	0.24	0.11	0.02	0.31	0.44	0.09	0.01	0.00	1.55	0.34
29年目	H 62	0.99100	0.99202	1.00114	0.99352	0.2083	91.3	0.16	0.07	0.87	1.10	0.23	0.11	0.02	0.31	0.43	0.09	0.01	0.00	1.54	0.32
30年目	H 63	0.99092	0.99196	1.00114	0.99348	0.2003	91.3	0.16	0.07	0.87	1.10	0.22	0.11	0.02	0.31	0.43	0.09	0.01	0.00	1.54	0.31
31年目	H 64	0.99084	0.99190	1.00114	0.99343	0.1926	91.3	0.16	0.07	0.87	1.10	0.21	0.11	0.02	0.31	0.43	0.08	0.01	0.00	1.54	0.30
32年目	H 65	0.99075	0.99183	1.00114	0.99339	0.1852	91.3	0.16	0.07	0.87	1.10	0.20	0.11	0.02	0.31	0.43	0.08	0.01	0.00	1.54	0.29
33年目	H 66	0.99067	0.99176	1.00113	0.99334	0.1780	91.3	0.16	0.07	0.88	1.10	0.20	0.11	0.02	0.31	0.43	0.08	0.01	0.00	1.54	0.27
34年目	H 67	0.99058	0.99169	1.00113	0.99330	0.1712	91.3	0.15	0.07	0.88	1.10	0.19	0.11	0.02	0.31	0.43	0.07	0.01	0.00	1.54	0.26
35年目	H 68	0.99049	0.99162	1.00113	0.99325	0.1646	91.3	0.15	0.07	0.88	1.10	0.18	0.10	0.02	0.31	0.43	0.07	0.01	0.00	1.53	0.25
36年目	H 69	0.99040	0.99155	1.00113	0.99321	0.1583	91.3	0.15	0.06	0.88	1.09	0.17	0.10	0.02	0.31	0.43	0.07	0.01	0.00	1.53	0.24
37年目	H 70	0.99031	0.99148	1.00113	0.99316	0.1522	91.3	0.15	0.06	0.88	1.09	0.17	0.10	0.02	0.31	0.43	0.07	0.01	0.00	1.53	0.23
38年目	H 71	0.99021	0.99141	1.00113	0.99312	0.1463	91.3	0.15	0.06	0.88	1.09	0.16	0.10	0.02	0.31	0.43	0.06	0.01	0.00	1.53	0.22
39年目	H 72	0.99011	0.99133	1.00113	0.99307	0.1407	91.3	0.15	0.06	0.88	1.09	0.15	0.10	0.02	0.31	0.43	0.06	0.01	0.00	1.53	0.21
40年目	H 73	0.99002	0.99126	1.00113	0.99302	0.1353	91.3	0.15	0.06	0.88	1.09	0.15	0.10	0.02	0.31	0.43	0.06	0.01	0.00	1.52	0.21
41年目	H 74	0.98991	0.99118	1.00112	0.99297	0.1301	91.3	0.14	0.06	0.88	1.09	0.14	0.10	0.02	0.31	0.43	0.06	0.01	0.00	1.52	0.20
42年目	H 75	0.98981	0.99110	1.00112	0.99292	0.1251	91.3	0.14	0.06	0.88	1.09	0.14	0.10	0.02	0.31	0.42	0.05	0.01	0.00	1.52	0.19
43年目	H 76	0.98971	0.99102	1.00112	0.99287	0.1203	91.3	0.14	0.06	0.89	1.09	0.13	0.10	0.02	0.31	0.42	0.05	0.01	0.00	1.52	0.18
44年目	H 77	0.98960	0.99094	1.00112	0.99282	0.1157	91.3	0.14	0.06	0.89	1.09	0.13	0.10	0.02	0.31	0.42	0.05	0.01	0.00	1.52	0.18
45年目	H 78	0.98949	0.99086	1.00112	0.99277	0.1112	91.3	0.14	0.06	0.89	1.08	0.12	0.09	0.01	0.31	0.42	0.05	0.01	0.00	1.52	0.17
46年目	H 79	0.98938	0.99077	1.00112	0.99271	0.1069	91.3	0.14	0.06	0.89	1.08	0.12	0.09	0.01	0.31	0.42	0.05	0.01	0.00	1.51	0.16
47年目	H 80	0.98926	0.99069	1.00112	0.99266	0.1028	91.3	0.13	0.06	0.89	1.08	0.11	0.09	0.01	0.31	0.42	0.04	0.01	0.00	1.51	0.16
48年目	H 81	0.98915	0.99060	1.00112	0.99261	0.0989	91.3	0.13	0.06	0.89	1.08	0.11	0.09	0.01	0.31	0.42	0.04	0.01	0.00	1.51	0.15
49年目	H 82	0.98903	0.99051	1.00111	0.99255	0.0951	91.3	0.13	0.06	0.89	1.08	0.10	0.09	0.01	0.31	0.42	0.04	0.01	0.00	1.51	0.14
合　計								8.35	3.56	42.86	54.78	15.86	5.70	0.88	15.13	21.71	6.33	0.45	0.14	76.94	22.33

様式－５

便益の現在価値算定表

箇所名：鍵掛峠道路（残事業）

年次	年度（基準年）H22	総走行台キロの年次別伸び率（山陽ブロック） 乗用車類	小型貨物	普通貨物	全 車	割戻率 (A)	GDP デフレータ	走行時間短縮便益(億円) 乗用車類	小型貨物	普通貨物	① 計	現在価値 ①×(A)	走行経費減少便益(億円) 乗用車類	小型貨物	普通貨物	② 計	現在価値 (A)×②	事故減少便益(億円) ③	現在価値 ③×(A)	合 計（億円） 便益合計 (①～③)	現在価値 割引率4%
供用開始年次	H 33	0.99714	0.99416	1.01580	0.99988	0.6496	91.3	0.20	0.08	0.75	1.03	0.67	0.13	0.02	0.26	0.42	0.27	0.01	0.01	1.45	0.95
1年目	H 34	0.99713	0.99413	1.01556	0.99988	0.6246	91.3	0.20	0.08	0.76	1.04	0.65	0.13	0.02	0.27	0.42	0.26	0.01	0.01	1.47	0.92
2年目	H 35	0.99713	0.99409	1.01532	0.99988	0.6006	91.3	0.19	0.08	0.77	1.05	0.63	0.13	0.02	0.27	0.43	0.26	0.01	0.01	1.48	0.89
3年目	H 36	0.99712	0.99406	1.01509	0.99988	0.5775	91.3	0.19	0.08	0.78	1.06	0.61	0.13	0.02	0.28	0.43	0.25	0.01	0.01	1.50	0.86
4年目	H 37	0.99711	0.99402	1.01486	0.99988	0.5553	91.3	0.19	0.08	0.79	1.07	0.59	0.13	0.02	0.28	0.43	0.24	0.01	0.01	1.51	0.84
5年目	H 38	0.99710	0.99398	1.01465	0.99988	0.5339	91.3	0.19	0.08	0.80	1.08	0.58	0.13	0.02	0.28	0.44	0.23	0.01	0.01	1.53	0.81
6年目	H 39	0.99709	0.99395	1.01444	0.99988	0.5134	91.3	0.19	0.08	0.82	1.09	0.56	0.13	0.02	0.29	0.44	0.23	0.01	0.01	1.54	0.79
7年目	H 40	0.99708	0.99391	1.01423	0.99988	0.4936	91.3	0.19	0.08	0.83	1.10	0.54	0.13	0.02	0.29	0.44	0.22	0.01	0.00	1.55	0.77
8年目	H 41	0.99708	0.99387	1.01403	0.99988	0.4746	91.3	0.19	0.08	0.84	1.11	0.53	0.13	0.02	0.30	0.45	0.21	0.01	0.00	1.57	0.74
9年目	H 42	0.99707	0.99384	1.01384	0.99988	0.4564	91.3	0.19	0.08	0.85	1.12	0.51	0.13	0.02	0.30	0.45	0.21	0.01	0.00	1.58	0.72
10年目	H 43	0.99232	0.99307	1.00117	0.99423	0.4388	91.3	0.19	0.08	0.85	1.12	0.49	0.13	0.02	0.30	0.45	0.20	0.01	0.00	1.58	0.69
11年目	H 44	0.99226	0.99302	1.00116	0.99419	0.4220	91.3	0.19	0.08	0.85	1.12	0.47	0.13	0.02	0.30	0.45	0.19	0.01	0.00	1.58	0.67
12年目	H 45	0.99220	0.99298	1.00116	0.99416	0.4057	91.3	0.19	0.08	0.85	1.12	0.45	0.13	0.02	0.30	0.45	0.18	0.01	0.00	1.58	0.64
13年目	H 46	0.99214	0.99293	1.00116	0.99413	0.3901	91.3	0.18	0.08	0.86	1.12	0.44	0.13	0.02	0.30	0.45	0.17	0.01	0.00	1.57	0.61
14年目	H 47	0.99207	0.99288	1.00116	0.99409	0.3751	91.3	0.18	0.08	0.86	1.12	0.42	0.12	0.02	0.30	0.45	0.17	0.01	0.00	1.57	0.59
15年目	H 48	0.99201	0.99282	1.00116	0.99406	0.3607	91.3	0.18	0.08	0.86	1.12	0.40	0.12	0.02	0.30	0.45	0.16	0.01	0.00	1.57	0.57
16年目	H 49	0.99195	0.99277	1.00116	0.99402	0.3468	91.3	0.18	0.08	0.86	1.11	0.39	0.12	0.02	0.30	0.44	0.15	0.01	0.00	1.57	0.54
17年目	H 50	0.99188	0.99272	1.00116	0.99398	0.3335	91.3	0.18	0.08	0.86	1.11	0.37	0.12	0.02	0.30	0.44	0.15	0.01	0.00	1.57	0.52
18年目	H 51	0.99181	0.99267	1.00115	0.99395	0.3207	91.3	0.18	0.07	0.86	1.11	0.36	0.12	0.02	0.30	0.44	0.14	0.01	0.00	1.57	0.50
19年目	H 52	0.99175	0.99261	1.00115	0.99391	0.3083	91.3	0.18	0.07	0.86	1.11	0.34	0.12	0.02	0.30	0.44	0.14	0.01	0.00	1.56	0.48
20年目	H 53	0.99168	0.99256	1.00115	0.99387	0.2965	91.3	0.17	0.07	0.86	1.11	0.33	0.12	0.02	0.30	0.44	0.13	0.01	0.00	1.56	0.46
21年目	H 54	0.99161	0.99250	1.00115	0.99384	0.2851	91.3	0.17	0.07	0.86	1.11	0.32	0.12	0.02	0.30	0.44	0.13	0.01	0.00	1.56	0.44
22年目	H 55	0.99154	0.99245	1.00115	0.99380	0.2741	91.3	0.17	0.07	0.86	1.11	0.30	0.12	0.02	0.31	0.44	0.12	0.01	0.00	1.56	0.43
23年目	H 56	0.99146	0.99239	1.00115	0.99376	0.2636	91.3	0.17	0.07	0.87	1.11	0.29	0.12	0.02	0.31	0.44	0.12	0.01	0.00	1.56	0.41
24年目	H 57	0.99139	0.99233	1.00115	0.99372	0.2534	91.3	0.17	0.07	0.87	1.11	0.28	0.12	0.02	0.31	0.44	0.11	0.01	0.00	1.55	0.39
25年目	H 58	0.99132	0.99227	1.00115	0.99368	0.2437	91.3	0.17	0.07	0.87	1.11	0.27	0.11	0.02	0.31	0.44	0.11	0.01	0.00	1.55	0.38
26年目	H 59	0.99124	0.99221	1.00114	0.99364	0.2343	91.3	0.17	0.07	0.87	1.10	0.26	0.11	0.02	0.31	0.44	0.10	0.01	0.00	1.55	0.36
27年目	H 60	0.99116	0.99215	1.00114	0.99360	0.2253	91.3	0.16	0.07	0.87	1.10	0.25	0.11	0.02	0.31	0.44	0.10	0.01	0.00	1.55	0.35
28年目	H 61	0.99108	0.99209	1.00114	0.99356	0.2166	91.3	0.16	0.07	0.87	1.10	0.24	0.11	0.02	0.31	0.44	0.09	0.01	0.00	1.55	0.34
29年目	H 62	0.99100	0.99202	1.00114	0.99352	0.2083	91.3	0.16	0.07	0.87	1.10	0.23	0.11	0.02	0.31	0.43	0.09	0.01	0.00	1.54	0.32
30年目	H 63	0.99092	0.99196	1.00114	0.99348	0.2003	91.3	0.16	0.07	0.87	1.10	0.22	0.11	0.02	0.31	0.43	0.09	0.01	0.00	1.54	0.31
31年目	H 64	0.99084	0.99190	1.00114	0.99343	0.1926	91.3	0.16	0.07	0.87	1.10	0.21	0.11	0.02	0.31	0.43	0.08	0.01	0.00	1.54	0.30
32年目	H 65	0.99075	0.99183	1.00114	0.99339	0.1852	91.3	0.16	0.07	0.87	1.10	0.20	0.11	0.02	0.31	0.43	0.08	0.01	0.00	1.54	0.29
33年目	H 66	0.99067	0.99176	1.00113	0.99334	0.1780	91.3	0.16	0.07	0.88	1.10	0.20	0.11	0.02	0.31	0.43	0.08	0.01	0.00	1.54	0.27
34年目	H 67	0.99058	0.99169	1.00113	0.99330	0.1712	91.3	0.15	0.07	0.88	1.10	0.19	0.11	0.02	0.31	0.43	0.07	0.01	0.00	1.54	0.26
35年目	H 68	0.99049	0.99162	1.00113	0.99325	0.1646	91.3	0.15	0.07	0.88	1.10	0.18	0.10	0.02	0.31	0.43	0.07	0.01	0.00	1.53	0.25
36年目	H 69	0.99040	0.99155	1.00113	0.99321	0.1583	91.3	0.15	0.06	0.88	1.09	0.17	0.10	0.02	0.31	0.43	0.07	0.01	0.00	1.53	0.24
37年目	H 70	0.99031	0.99148	1.00113	0.99316	0.1522	91.3	0.15	0.06	0.88	1.09	0.17	0.10	0.02	0.31	0.43	0.07	0.01	0.00	1.53	0.23
38年目	H 71	0.99021	0.99141	1.00113	0.99312	0.1463	91.3	0.15	0.06	0.88	1.09	0.16	0.10	0.02	0.31	0.43	0.06	0.01	0.00	1.53	0.22
39年目	H 72	0.99011	0.99133	1.00113	0.99307	0.1407	91.3	0.15	0.06	0.88	1.09	0.15	0.10	0.02	0.31	0.43	0.06	0.01	0.00	1.53	0.21
40年目	H 73	0.99002	0.99126	1.00113	0.99302	0.1353	91.3	0.15	0.06	0.88	1.09	0.15	0.10	0.02	0.31	0.43	0.06	0.01	0.00	1.52	0.21
41年目	H 74	0.98991	0.99118	1.00112	0.99297	0.1301	91.3	0.14	0.06	0.88	1.09	0.14	0.10	0.02	0.31	0.43	0.06	0.01	0.00	1.52	0.20
42年目	H 75	0.98981	0.99110	1.00112	0.99292	0.1251	91.3	0.14	0.06	0.88	1.09	0.14	0.10	0.02	0.31	0.42	0.05	0.01	0.00	1.52	0.19
43年目	H 76	0.98971	0.99102	1.00112	0.99287	0.1203	91.3	0.14	0.06	0.89	1.09	0.13	0.10	0.02	0.31	0.42	0.05	0.01	0.00	1.52	0.18
44年目	H 77	0.98960	0.99094	1.00112	0.99282	0.1157	91.3	0.14	0.06	0.89	1.09	0.13	0.10	0.02	0.31	0.42	0.05	0.01	0.00	1.52	0.18
45年目	H 78	0.98949	0.99086	1.00112	0.99277	0.1112	91.3	0.14	0.06	0.89	1.08	0.12	0.09	0.01	0.31	0.42	0.05	0.01	0.00	1.52	0.17
46年目	H 79	0.98938	0.99077	1.00112	0.99271	0.1069	91.3	0.14	0.06	0.89	1.08	0.12	0.09	0.01	0.31	0.42	0.05	0.01	0.00	1.51	0.16
47年目	H 80	0.98926	0.99069	1.00112	0.99266	0.1028	91.3	0.13	0.06	0.89	1.08	0.11	0.09	0.01	0.31	0.42	0.04	0.01	0.00	1.51	0.16
48年目	H 81	0.98915	0.99060	1.00112	0.99261	0.0989	91.3	0.13	0.06	0.89	1.08	0.11	0.09	0.01	0.31	0.42	0.04	0.01	0.00	1.51	0.15
49年目	H 82	0.98903	0.99051	1.00111	0.99255	0.0951	91.3	0.13	0.06	0.89	1.08	0.10	0.09	0.01	0.31	0.42	0.04	0.01	0.00	1.51	0.14
合 計								8.35	3.56	42.86	54.78	15.86	5.70	0.88	15.13	21.71	6.33	0.45	0.14	76.94	22.33

（事業全体）

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道183号	鍵掛峠道路	2／2	12km

■事業費内訳

区分	費目	工種	単位	数量	金額（百万円）	備考
①工事費			式	1	17,821	
	改良費		式	1	6,261	
		土工	m3	1,215,559	3,096	切土、盛土、捨土
		軟弱地盤改良工	m3	―	―	
		法面工	m2	114,636	1,201	切土法面、盛土法面
		擁壁工	式	1	1,135	補強土壁、重力式擁壁、ブロック積擁壁
		函渠工	式	1	829	管渠工、函渠工、水路工、等
	橋梁費		式	1	3,085	
		100m以上	m	424	1,940	PC橋(2橋)、ME橋(1橋)
		100m未満	m	325	1,145	PC橋(3橋)、ME橋(3橋)
	トンネル費		式	1	6,974	
		NATM	m	2,940	6,974	2本
		シールド	m	―	―	
	IC・JCT費		式	―	―	
		IC	箇所	―	―	
		JCT	箇所	―	―	
	舗装費		式	1	704	
		車道舗装	㎡	59,576	648	
		歩道舗装	㎡	10,319	56	
	附帯施設費		式	1	797	
		交通管理施設工	式	1	797	標識工、防護柵工、道路照明工、等
		遮音壁	m	―	―	
②用地及び補償費			式	1	443	
	用地費		式	1	403	
		宅地	㎡	3,299	13	
		田畑	㎡	74,929	187	
		山林・原野	㎡	675,192	203	
	補償費		式	1	40	
③間接経費			式	1	4,036	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費
全体事業費					22,300	

（残事業）

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道183号	鍵掛峠道路	2／2	12km

■事業費内訳

区分	費目	工種	単位	数量	金額（百万円）	備考
①工事費			式	1	17,821	
	改良費		式	1	6,261	
		土工	m3	1,215,559	3,096	切土、盛土、捨土
		軟弱地盤改良工	m3	―	―	
		法面工	m2	114,636	1,201	切土法面、盛土法面
		擁壁工	式	1	1,135	補強土壁、重力式擁壁、ブロック積擁壁
		函渠工	式	1	829	管渠工、函渠工、水路工、等
	橋梁費		式	1	3,085	
		100m以上	m	424	1,940	PC橋(2橋)、鋼橋(1橋)
		100m未満	m	325	1,145	PC橋(3橋)、鋼橋(3橋)
	トンネル費		式	1	6,974	
		NATM	m	2,940	6,974	2本
		シールド	m	―	―	
	IC・JCT費		式	―	―	
		IC	箇所	―	―	
		JCT	箇所	―	―	
	舗装費		式	1	704	
		車道舗装	㎡	59,576	648	
		歩道舗装	㎡	10,319	56	
	附帯施設費		式	1	797	
		交通管理施設工	式	1	797	標識工、防護柵工、道路照明工、等
		遮音壁	m	―	―	
②用地及び補償費			式	1	442	
	用地費		式	1	402	
		宅地	㎡	3,299	13	
		田畑	㎡	74,929	187	
		山林・原野	㎡	674,399	202	
	補償費		式	1	40	
③間接経費			式	1	2,592	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費
全体事業費					20,855	

（事業全体・残事業）

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道183号	鍵掛峠道路	2	L=12km

■維持管理費内訳

区分	単位	数量	金額 （百万円）	備考
維持・修繕費	km	12.0	2,260	橋梁9橋、トンネル2箇所、舗装補修、巡回、清掃、除草、除雪等
維持管理費合計			2,260	

一般国道１８３号　鍵掛峠道路

〔鳥取県への意見照会と回答〕

国中整企画第1006号
国中整港計第1004号
平成２３年３月３日

鳥取県知事　殿

中国地方整備局長

中国地方整備局事業評価監視委員会に諮る
対応方針(原案)の作成に係る意見照会について

貴職におかれましては、日頃から国土交通行政に対するご理解、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、当地方整備局管内における直轄事業については、国土交通省所管公共事業の再評価実施要領（以下「実施要領」という。）に基づき、事業採択後一定期間が経過している事業等について、その効率性、実施過程の透明性を図るべく、中国地方整備局事業監視委員会（以下「委員会」という。）において、再評価に係る対応方針(原案)について審議しております。

このたび、平成２３年３月８日（火）に委員会を開催することとなりましたので、実施要領に基づき、委員会に諮る対応方針(原案)の作成にあたり、平成２３年３月７日(月)までに、別紙について貴職のご意見を承りたく依頼いたします。

※ご意見の送付・問い合わせ先
中国地方整備局 企画部 企画課
課長補佐　浜崎
教習係長　木本
電　話：０８２－２２１－９２３１
ＦＡＸ：０８２－２２７－２６５１

（別紙）

【道路事業】

事業名	「対応方針（原案）」案※	備考
一般国道373号 志戸坂峠道路	継続	
一般国道183号 鍵掛峠道路	継続	

※貴県の意見を踏まえ、「中国地方整備局事業監視委員会」へ諮る
　対応方針（原案）を作成するためのものです。

第 201000187576 号
平成 23 年 3 月 4 日

国土交通省中国地方整備局長　様

鳥取県知事印

鳥 取 県 知 事

中国地方整備局事業評価監視委員会に諮る対応方針（原案）の作成に係る意見照会について(回答)

平成２３年３月３日付国中整企画第1006号及び国中整港計第1004号で照会のあった一般国道３７３号志戸坂峠道路及び一般国道１８３号鍵掛峠道路の事業再評価に係る対応方針（原案）案については異存ありません。

なお、事業推進にあたり下記のとおり要望します。

（担当 技術企画課 企画・技術調査担当　日笠、電話 0857-26-7410、ﾌｧｸｼﾐﾘ 0857-26-8189）

記

事業名	要望事項
一般国道３７３号志戸坂峠道路	○一般国道３７３号志戸坂峠道路は、鳥取自動車道の一部を形成し、当県の自立的発展や地域間の広域連携に必要不可欠な社会インフラです。鳥取自動車道の当県側はすで開通しており、鳥取自動車道が高速道路ネットワークとしてその機能を発揮するためには、本事業の一刻も早い完成が必要です。公表されている平成２４年度の確実な供用に向け、なお一層の御尽力をお願いします。
一般国道１８３号鍵掛峠道路	○一般国道１８３号鍵掛峠道路は、地域高規格道路「江府三次道路」を形成し、当県の自立的発展や地域間の広域連携、沿線地域の命の道として必要不可欠な社会インフラです。現在、国道１８３号は、広島県との県境部において急坂、急カーブが連続し、とくに冬期において交通のあい路となっていることから、本事業の一刻も早い完成に向け、なお一層の御尽力をお願いします。

中国地方整備局 企画第1008号 23.3.-7

中国地方整備局 港計第1008号 H23.3.7

一般国道１８３号　鍵掛峠道路

〔広島県への意見照会と回答〕

国中整企画第1006号
国中整港計第1004号
平成２３年３月３日

広島県知事　殿

中国地方整備局長

中国地方整備局事業評価監視委員会に諮る
対応方針(原案)の作成に係る意見照会について

貴職におかれましては、日頃から国土交通行政に対するご理解、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、当地方整備局管内における直轄事業については、国土交通省所管公共事業の再評価実施要領（以下「実施要領」という。）に基づき、事業採択後一定期間が経過している事業等について、その効率性、実施過程の透明性を図るべく、中国地方整備局事業監視委員会（以下「委員会」という。）において、再評価に係る対応方針(原案)について審議しております。

このたび、平成２３年３月８日（火）に委員会を開催することとなりましたので、実施要領に基づき、委員会に諮る対応方針(原案)の作成にあたり、平成２３年３月７日(月)までに、別紙について貴職のご意見を承りたく依頼いたします。

※ご意見の送付・問い合わせ先
中国地方整備局 企画部 企画課
課長補佐　浜崎
教習係長　木本
電　話：０８２－２２１－９２３１
ＦＡＸ：０８２－２２７－２６５１

（別紙）

【道路事業】

事業名	「対応方針（原案）」案※	備考
一般国道2号 広島南道路	継続	
一般国道183号 鍵掛峠道路	継続	
一般国道185号 安芸津バイパス	継続	

※貴県の意見を踏まえ、「中国地方整備局事業監視委員会」へ諮る
　対応方針（原案）を作成するためのものです。

土 総 第 １ ０ ０ 号
平成２３年　３月　７日

中国地方整備局長　様

広 島 県 知 事

中国地方整備局事業評価監視委員会に諮る対応方針（原案）の作成に係る意見照会について（回答）

平成２３年３月３日付け国中整企画第１００６号及び国中整港計第１００４号で照会のあった下記事業について，対応方針（原案）案については異存ありません。
なお，個別の事業についての意見は別紙のとおりです。

記

・ 道路事業　一般国道２号　広島南道路
・ 道路事業　一般国道１８３号　鍵掛峠道路
・ 道路事業　一般国道１８５号　安芸津バイパス

以上

中国地方整備局
企画第1010号
23.3.-7

中国地方整備局
港計第1010号
23.3.7

担当
総務管理部土木総務課経営調整グループ
電話　082-513-3814
ＦＡＸ　082-223-3593

（別紙）

中国地方整備局事業評価監視委員会に諮る対応方針（原案）案に対する意見

【道路事業】

事　業　名	一般国道２号　広島南道路
対応方針に対する意見 （対応方針：継続）	妥当である

（具体的意見）

広島港臨海部における東西の幹線軸となる広島南道路は，広島都市圏の都市機能の向上や，周辺地域との連　携強化を図る上で必要不可欠な社会基盤であり，現在事業中の安芸バイパスや，東広島バイパスをはじめ，放水路渡河部以西を含めた広域的なネットワークの形成により，本来期待される機能が十分に発揮されるものと考えます。

つきましては，今後とも引き続きコスト縮減に努めながら，広島南道路の事業化区間全線供用に向け整備を促進するとともに，早期に広域的なネットワークが形成されるよう努めていただきたい。

事　業　名	一般国道１８３号　鍵掛峠道路
対応方針に対する意見 （対応方針：継続）	妥当である

（具体的意見）

鍵掛峠道路は，広島県備北地域と鳥取県西部地域の連携や地域間交流の活性化機能の向上が図られるとともに，現道の線形不良区間・異常気象時通行規制区間を解消できるなど，防災上の観点から重要な道路であると考えます。

つきましては，今後とも引き続きコスト縮減に努めながら，計画的に整備を進めていただきたい。

事　業　名	一般国道１８５号　安芸津バイパス
対応方針に対する意見 （対応方針：継続）	妥当である

（具体的意見）

安芸津バイパスは，現道において，異常気象時に越波や路面冠水による通行止めが発生している区間があり，防災上の観点から重要な道路であると考えております。

現在，一部区間が供用されているものの交通転換が進まず，バイパスとしての機能が十分に発揮されていない状況となっております。

つきましては，今後とも引き続きコスト縮減に努めながら，計画的に整備を進めていただきたい。